



平成 22 年 1 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社アドテック プラズマ テクノロジー
代表者名 代表取締役社長 藤井 修逸
(コード番号 6668 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 中山 浩之
総務・経理部長
(TEL. 084-945-1359)

(訂正・数値データ訂正あり)「平成 21 年 8 月期決算短信」の一部訂正について

平成 21 年 10 月 13 日に公表致しました「平成 21 年 8 月期決算短信」の記載内容に一部誤りがありましたので、下記の通り訂正致します。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

1. 訂正前の定性的情報等

- | | |
|--|-------|
| (1) 平成 21 年 8 月期の連結業績 (平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日) | 2 頁 |
| (2) 平成 21 年 8 月期の個別業績 (平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日) | 3 頁 |
| (3) 1. 経営成績 | 4～6 頁 |
| (4) 6. その他 | 7 頁 |

2. 訂正後の定性的情報等

- | | |
|--|---------|
| (1) 平成 21 年 8 月期の連結業績 (平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日) | 8 頁 |
| (2) 平成 21 年 8 月期の個別業績 (平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日) | 9 頁 |
| (3) 1. 経営成績 | 10～12 頁 |
| (4) 6. その他 | 13 頁 |

3. 訂正前の財務諸表等

- | | |
|---------------|---------|
| (1) 4. 連結財務諸表 | 14～27 頁 |
| (2) 5. 個別財務諸表 | 28～40 頁 |

4. 訂正後の財務諸表等

- | | |
|---------------|---------|
| (1) 4. 連結財務諸表 | 41～56 頁 |
| (2) 5. 個別財務諸表 | 57～71 頁 |

1. 訂正前の定性的情報等

(1) 平成 21 年 8 月期の連結業績（平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日）（決算短信 1 ページ）

1. 21 年 8 月期の連結業績（平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日）

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 8 月期	3,363	△48.8	△475	—	△642	—	△755	—
20 年 8 月期	6,562	9.3	261	37.3	173	51.1	144	5.8

	1 株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
21 年 8 月期	△88,004.91	—	△34.7	△13.0	△14.1
20 年 8 月期	16,823.35	—	5.6	3.0	4.0

(省略)

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21 年 8 月期	4,473	1,813	39.0	203,079.86
20 年 8 月期	5,391	2,677	48.5	304,699.05

(省略)

(以下、省略)

(2) 平成 21 年 8 月期の個別業績 (平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日) (決算短信 2 ページ)

(参考) 個別業績の概要

1. 21 年 8 月期の個別業績 (平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 8 月期	2,099	△51.9	△464	—	△628	—	△743	—
20 年 8 月期	4,362	3.3	58	△82.8	△21	—	4	△98.0

	1 株当たり当期 純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期 純利益
	円 銭	円 銭
21 年 8 月期	△86,643.05	—
20 年 8 月期	565.57	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21 年 8 月期	3,726	1,737	46.6	202,411.17
20 年 8 月期	4,505	2,515	55.8	292,987.70

(参考) 自己資本 21 年 8 月期 1,737 百万円 20 年 8 月期 2,515 百万円

(以下、省略)

(3) 1. 経営成績 (決算短信 3～9ページ)

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①当期の経営成績

(省略)

この結果、当社グループの当連結会計年度の業績は、売上高は 3,363,041 千円 (前年同期比 48.8%減少)、営業損失は 475,069 千円 (前年同期は営業利益 261,526 千円)、経常損失は 642,127 千円 (前年同期は経常利益 173,173 千円)、当期純損失は 755,434 千円 (前年同期は当期純利益 144,421 千円) となりました。

当連結会計年度の業績は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)		当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)	
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)
売上高	6,562,597	9.3	3,363,041	△48.8
売上総利益	1,806,874	3.8	<u>765,299</u>	△57.7
営業利益	261,526	37.3	<u>△475,069</u>	—
経常利益	173,173	51.1	<u>△642,127</u>	—
当期純利益	144,421	5.8	<u>△755,434</u>	—

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

半導体・液晶関連事業 (当社等) におきましては、半導体メモリーの需給バランス悪化に伴う各関連メーカーの業績低迷の影響から設備投資抑制の動きが見受けられ、液晶パネル業界においては、年度後半で中国政府の打ち出した景気刺激策 (中国特需) などにより、アジア地域を中心に工場稼働率が上昇に転じたことで徐々に回復しつつはあるものの、依然在庫調整などによる設備投資計画の縮小・延期が見られることから売上高は低調に推移し、売上高は 2,309,374 千円 (前年同期比 52.8%減少)、営業損失は 340,769 千円 (前年同期は営業利益 484,474 千円) となりました。

研究機関・大学関連事業 (IDX) におきましては、受注減少や前連結会計年度のような大型案件の出荷等がなかったため売上高は低調に推移したものの、製造原価低減を目指して、諸経費の削減等に積極的に取り組んだことにより、売上高は 1,053,666 千円 (前年同期比 37.1%減少)、営業利益は 36,744 千円 (前年同期比 173.3%増加) となりました。

項目	前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)				当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)			
	売上高		営業利益		売上高		営業利益	
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)
半導体・液晶 関連事業 (当社等)	4,888,727	8.8	484,474	△15.6	2,309,374	△52.8	<u>△340,769</u>	—
研究機関・大学 関連事業 (IDX)	1,673,870	10.9	13,443	—	1,053,666	△37.1	36,744	173.3
合計	6,562,597	9.3	497,917	31.5	3,363,041	△48.8	<u>△304,025</u>	—

(省略)

所在地別セグメントの業績は、次のとおりであります。

日本におきましては、半導体・液晶関連事業（当社）において、半導体メモリーの大幅な価格下落に伴い各関連メーカーでは設備投資の延期・凍結の動きが出ており、さらに液晶パネル業界では、在庫調整などによる設備投資抑制の動きが見られます。また研究機関・大学関連事業（IDX）において、景気後退の影響を受けての受注減少や前連結会計年度のような大型案件の出荷等がなかったことなどにより、売上高は低調に推移いたしました。この結果、売上高は 2,174,227 千円（前年同期比 47.1%減少）、営業損失は 245,257 千円（前年同期は営業利益 293,564 千円）となりました。

（省略）

欧州におきましては、世界的な景気後退に伴う企業業績の悪化の影響から、設備投資が積極的に実施されていた太陽電池業界向けの太陽電池製造装置用電源の出荷が低調に推移したことにより、売上高は 892,241 千円（前年同期比 40.1%減少）、営業損失は 17,661 千円（前年同期は営業利益 163,751 千円）となりました。

項目	前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)				当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)			
	売上高		営業利益		売上高		営業利益	
	金額 (千円)	前年同 期比 (%)	金額 (千円)	前年同 期比 (%)	金額 (千円)	前年同 期比 (%)	金額 (千円)	前年同 期比 (%)
日本	4,108,705	△8.2	293,564	△21.7	2,174,227	△47.1	<u>△245,257</u>	—
米国	964,792	△2.9	23,202	162.3	296,571	△69.3	△45,529	—
欧州	1,489,099	179.8	163,751	—	892,241	△40.1	<u>△17,661</u>	—
合計	6,562,597	9.3	480,519	26.9	3,363,041	△48.8	<u>△308,447</u>	—

（省略）

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産合計は 4,473,819 千円であり、前連結会計年度末と比較して 917,940 千円減少しております。

これは、受取手形及び売掛金の減少 (856,520 千円)、製品の減少 (90,294 千円)、仕掛品の減少 (96,475 千円) 及び繰延税金資産の減少 (73,559 千円) 等によるものであります。

当連結会計年度末の負債合計は 2,659,900 千円であり、前連結会計年度末と比較して 54,245 千円減少しております。

これは、買掛金の減少 (140,458 千円) 及び短期借入金の増加 (371,600 千円) 等によるものであります。なお、当連結会計年度末における有利子負債合計は 2,450,003 千円であります。

当連結会計年度末の純資産合計は 1,813,918 千円であり、前連結会計年度末と比較して 863,695 千円減少しております。

これは、利益剰余金の減少 (782,902 千円) 等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物 (以下「資金」という。) は、仕入債務の減少及び長期借入金の返済による支出等があったものの、売上債権の回収、短期及び長期の借入れによる収入等により、前連結会計年度と比較して 279,783 千円増加し、当連結会計年度は 1,370,222 千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、338,333 千円 (前年同期は 183,227 千円の獲得) となりました。

これは、売上債権の回収 778,601 千円及びたな卸資産の減少 96,103 千円等の資金増加要因、税金等調整前当期純損失 657,069 千円及び仕入債務の減少 119,987 千円等の資金減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、29,641 千円 (前年同期は 81,856 千円の収入) となりました。

これは、有形固定資産の売却による収入 13,757 千円等の資金増加要因、有形固定資産の取得 16,059 千円、無形固定資産の取得 5,856 千円等の資金減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、83,107 千円 (前年同期は 420,398 千円の支出) となりました。

これは、短期借入金の純増加額 371,600 千円及び長期借入による 180,000 千円の資金増加要因、長期借入金の返済 440,002 千円及び配当金の支払いによる支出 27,817 千円等の資金減少要因によるものであります。

(省略)

(4) 事業等のリスク

(省略)

(4) 6. その他 (決算短信 64 ページ)

6. その他

(1) (省略)

(2) その他

①生産実績

生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	(自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
半導体・液晶関連事業 (千円)	2,857,198	<u>1,521,274</u>
研究機関・大学関連事業 (千円)	1,604,611	905,666
合計 (千円)	4,461,810	<u>2,426,940</u>

(省略)

(以下、省略)

2. 訂正後の定性的情報等

(1) 平成 21 年 8 月期の連結業績（平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日）（決算短信 1 ページ）

1. 21 年 8 月期の連結業績（平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 8 月期	3,363	△48.8	△475	—	△641	—	△755	—
20 年 8 月期	6,562	9.3	261	37.3	173	51.1	144	5.8

	1 株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
21 年 8 月期	△88,016.28	—	△34.7	△13.0	△14.1
20 年 8 月期	16,823.35	—	5.6	3.0	4.0

(省略)

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21 年 8 月期	4,471	1,813	39.0	203,070.46
20 年 8 月期	5,391	2,677	48.5	304,699.05

(省略)

(以下、省略)

(2) 平成 21 年 8 月期の個別業績 (平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日) (決算短信 2 ページ)

(参考) 個別業績の概要

1. 21 年 8 月期の個別業績 (平成 20 年 9 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 8 月期	2,099	△51.9	△463	—	△627	—	△743	—
20 年 8 月期	4,362	3.3	58	△82.8	△21	—	4	△98.0

	1 株当たり当期 純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期 純利益
	円 銭	円 銭
21 年 8 月期	△86,562.49	—
20 年 8 月期	565.57	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21 年 8 月期	3,726	1,738	46.6	202,491.73
20 年 8 月期	4,505	2,515	55.8	292,987.70

(参考) 自己資本 21 年 8 月期 1,738 百万円 20 年 8 月期 2,515 百万円

(以下、省略)

(3) 1. 経営成績 (決算短信 3～9ページ)

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①当期の経営成績

(省略)

この結果、当社グループの当連結会計年度の業績は、売上高は 3,363,041 千円 (前年同期比 48.8%減少)、営業損失は 475,410 千円 (前年同期は営業利益 261,526 千円)、経常損失は 641,478 千円 (前年同期は経常利益 173,173 千円)、当期純損失は 755,531 千円 (前年同期は当期純利益 144,421 千円) となりました。

当連結会計年度の業績は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)		当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)	
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)
売上高	6,562,597	9.3	3,363,041	△48.8
売上総利益	1,806,874	3.8	<u>764,558</u>	△57.7
営業利益	261,526	37.3	<u>△475,410</u>	—
経常利益	173,173	51.1	<u>△641,478</u>	—
当期純利益	144,421	5.8	<u>△755,531</u>	—

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

半導体・液晶関連事業 (当社等) におきましては、半導体メモリーの需給バランス悪化に伴う各関連メーカーの業績低迷の影響から設備投資抑制の動きが見受けられ、液晶パネル業界においては、年度後半で中国政府の打ち出した景気刺激策 (中国特需) などにより、アジア地域を中心に工場稼働率が上昇に転じたことで徐々に回復しつつはあるものの、依然在庫調整などによる設備投資計画の縮小・延期が見られることから売上高は低調に推移し、売上高は 2,309,374 千円 (前年同期比 52.8%減少)、営業損失は 339,391 千円 (前年同期は営業利益 484,474 千円) となりました。

研究機関・大学関連事業 (IDX) におきましては、受注減少や前連結会計年度のような大型案件の出荷等がなかったため売上高は低調に推移したものの、製造原価低減を目指して、諸経費の削減等に積極的に取り組んだことにより、売上高は 1,053,666 千円 (前年同期比 37.1%減少)、営業利益は 36,744 千円 (前年同期比 173.3%増加) となりました。

項目	前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)				当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)			
	売上高		営業利益		売上高		営業利益	
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)
半導体・液晶 関連事業 (当社等)	4,888,727	8.8	484,474	△15.6	2,309,374	△52.8	<u>△339,391</u>	—
研究機関・大学 関連事業 (IDX)	1,673,870	10.9	13,443	—	1,053,666	△37.1	36,744	173.3
合計	6,562,597	9.3	497,917	31.5	3,363,041	△48.8	<u>△302,646</u>	—

(省略)

所在地別セグメントの業績は、次のとおりであります。

日本におきましては、半導体・液晶関連事業（当社）において、半導体メモリーの大幅な価格下落に伴い各関連メーカーでは設備投資の延期・凍結の動きが出ており、さらに液晶パネル業界では、在庫調整などによる設備投資抑制の動きが見られます。また研究機関・大学関連事業（IDX）において、景気後退の影響を受けての受注減少や前連結会計年度のような大型案件の出荷等がなかったことなどにより、売上高は低調に推移いたしました。この結果、売上高は 2,174,227 千円（前年同期比 47.1%減少）、営業損失は 242,853 千円（前年同期は営業利益 293,564 千円）となりました。

（省略）

欧州におきましては、世界的な景気後退に伴う企業業績の悪化の影響から、設備投資が積極的に実施されていた太陽電池業界向けの太陽電池製造装置用電源の出荷が低調に推移したことにより、売上高は 892,241 千円（前年同期比 40.1%減少）、営業損失は 18,650 千円（前年同期は営業利益 163,751 千円）となりました。

項目	前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)				当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)			
	売上高		営業利益		売上高		営業利益	
	金額 (千円)	前年同 期比 (%)	金額 (千円)	前年同 期比 (%)	金額 (千円)	前年同 期比 (%)	金額 (千円)	前年同 期比 (%)
日本	4,108,705	△8.2	293,564	△21.7	2,174,227	△47.1	<u>△242,853</u>	—
米国	964,792	△2.9	23,202	162.3	296,571	△69.3	△45,529	—
欧州	1,489,099	179.8	163,751	—	892,241	△40.1	<u>△18,650</u>	—
合計	6,562,597	9.3	480,519	26.9	3,363,041	△48.8	<u>△307,033</u>	—

（省略）

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産合計は 4,471,841 千円であり、前連結会計年度末と比較して 919,918 千円減少しております。

これは、受取手形及び売掛金の減少 (856,520 千円)、製品の減少 (90,294 千円)、仕掛品の減少 (85,537 千円) 及び繰延税金資産の減少 (74,764 千円) 等によるものであります。

当連結会計年度末の負債合計は 2,658,003 千円であり、前連結会計年度末と比較して 56,141 千円減少しております。

これは、買掛金の減少 (140,458 千円) 及び短期借入金の増加 (371,600 千円) 等によるものであります。なお、当連結会計年度末における有利子負債合計は 2,450,003 千円であります。

当連結会計年度末の純資産合計は 1,813,837 千円であり、前連結会計年度末と比較して 863,776 千円減少しております。

これは、利益剰余金の減少 (783,000 千円) 等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物 (以下「資金」という。) は、仕入債務の減少及び長期借入金の返済による支出等があったものの、売上債権の回収、短期及び長期の借入れによる収入等により、前連結会計年度末と比較して 279,783 千円増加し、当連結会計年度末は 1,370,222 千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、338,352 千円 (前年同期は 183,227 千円の獲得) となりました。

これは、売上債権の回収 778,601 千円及びたな卸資産の減少 85,165 千円等の資金増加要因、税金等調整前当期純損失 657,167 千円及び仕入債務の減少 119,987 千円等の資金減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、29,660 千円 (前年同期は 81,856 千円の獲得) となりました。

これは、有形固定資産の売却による収入 12,768 千円等の資金増加要因、有形固定資産の取得 15,088 千円、無形固定資産の取得 5,856 千円等の資金減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、83,107 千円 (前年同期は 420,398 千円の使用) となりました。

これは、短期借入金の純増加額 371,600 千円及び長期借入れによる収入 180,000 千円の資金増加要因、長期借入金の返済 440,002 千円及び配当金の支払額 27,817 千円等の資金減少要因によるものであります。

(省略)

(4) 事業等のリスク

(省略)

⑨ 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、当連結会計年度において、売上高が著しく減少し、重要な営業損失、経常損失、当期純損失を計上しております。

当社グループは、当該事象を解消するため、収益力の改善に取り組むとともに、固定費の削減に努め、企業体質の改善を図る所存であります。

また、財務面については、当期末時点での現金及び現金同等物は 1,370,222 千円であり、かつ、取引銀行 5 行との当座貸越契約の借入未実行残高が平成 21 年 8 月 31 日時点で 900,000 千円あることから、支障はないものと考えております。

以上の取り組みにより、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断し、「継続企業の前提に関する注記」の記載には至りませんでした。

(4) 6. その他 (決算短信 64 ページ)

6. その他

(1) (省略)

(2) その他

①生産実績

生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	(自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
半導体・液晶関連事業 (千円)	2,857,198	<u>1,521,022</u>
研究機関・大学関連事業 (千円)	1,604,611	905,666
合計 (千円)	4,461,810	<u>2,426,688</u>

(省略)

(以下、省略)

3. 訂正前の財務諸表等

(1) 4. 連結財務諸表 (決算短信 12~43 ページ)

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (平成 21 年 8 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,230,439	1,530,222
受取手形及び売掛金	1,355,920	499,400
たな卸資産	1,463,903	—
製品	—	322,585
仕掛品	—	<u>548,026</u>
原材料及び貯蔵品	—	433,719
前払費用	35,194	<u>44,879</u>
繰延税金資産	64,915	2,593
未収入金	97,633	<u>61,973</u>
その他	3,564	4,175
流動資産合計	4,251,571	<u>3,447,576</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	973,714	971,343
減価償却累計額	△468,506	△502,979
建物及び構築物 (純額)	505,207	468,364
車両運搬具	16,978	13,035
減価償却累計額	△15,513	△11,618
車両運搬具 (純額)	1,465	1,416
工具、器具及び備品	817,877	<u>786,392</u>
減価償却累計額	△407,669	△431,504
工具、器具及び備品 (純額)	410,207	<u>354,888</u>
土地	65,926	65,926
有形固定資産合計	982,806	<u>890,594</u>
無形固定資産	53,401	55,367
投資その他の資産		
投資有価証券	50,542	37,176
繰延税金資産	13,185	<u>1,947</u>
その他	60,162	61,066
貸倒引当金	△19,909	△19,909
投資その他の資産合計	103,979	<u>80,280</u>
固定資産合計	1,140,188	<u>1,026,243</u>
資産合計	5,391,760	<u>4,473,819</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (平成 21 年 8 月 31 日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	256,589	116,131
短期借入金	440,000	811,600
1年内返済予定の長期借入金	438,668	1,025,452
未払金	71,724	<u>29,897</u>
未払費用	17,251	16,480
リース債務	—	1,010
未払法人税等	6,357	7,037
その他	21,740	34,766
流動負債合計	<u>1,252,331</u>	<u>2,042,375</u>
固定負債		
長期借入金	1,459,737	612,951
リース債務	—	3,368
繰延税金負債	2,077	<u>1,205</u>
固定負債合計	<u>1,461,814</u>	<u>617,524</u>
負債合計	<u>2,714,145</u>	<u>2,659,900</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	835,598	835,598
資本剰余金	1,070,868	1,070,868
利益剰余金	721,731	<u>△61,171</u>
自己株式	△384	△384
株主資本合計	<u>2,627,813</u>	<u>1,844,910</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,110	△5,185
為替換算調整勘定	△13,388	<u>△96,488</u>
評価・換算差額等合計	<u>△12,277</u>	<u>△101,673</u>
少数株主持分	62,077	70,681
純資産合計	<u>2,677,614</u>	<u>1,813,918</u>
負債純資産合計	<u>5,391,760</u>	<u>4,473,819</u>

(2) 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	(自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
売上高	6,562,597	3,363,041
売上原価	4,755,723	<u>2,597,741</u>
売上総利益	1,806,874	<u>765,299</u>
販売費及び一般管理費	1,545,347	<u>1,240,369</u>
営業利益又は営業損失(△)	261,526	<u>△475,069</u>
営業外収益		
受取利息	12,657	5,649
受取配当金	592	836
補助金収入	1,482	7,340
その他	4,309	<u>22,385</u>
営業外収益合計	19,041	36,211
営業外費用		
支払利息	46,529	47,809
たな卸資産廃棄損	4,723	4,571
為替差損	47,563	<u>148,125</u>
デリバティブ評価損	1,463	119
その他	7,115	2,643
営業外費用合計	107,395	<u>203,269</u>
経常利益又は経常損失(△)	173,173	<u>△642,127</u>
特別利益		
前期損益修正益	—	1,038
固定資産売却益	1,006	<u>1,827</u>
特別利益合計	1,006	<u>2,866</u>
特別損失		
前期損益修正損	2,242	—
固定資産売却損	—	6,690
固定資産除却損	835	4,787
賃貸借契約解約金	1,248	—
投資有価証券評価損	—	6,329
特別損失合計	4,326	17,807
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	169,853	<u>△657,069</u>
法人税、住民税及び事業税	27,823	<u>△11,156</u>
過年度法人税等	—	27,854
法人税等調整額	△1,207	73,063
法人税等合計	26,615	89,761
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1,183	8,603
当期純利益又は当期純損失(△)	144,421	<u>△755,434</u>

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	(自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	835,598	835,598
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	835,598	835,598
資本剰余金		
前期末残高	1,070,868	1,070,868
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,070,868	1,070,868
利益剰余金		
前期末残高	632,313	721,731
当期変動額		
剰余金の配当	△54,942	△27,468
自己株式の消却	△61	—
当期純利益	144,421	△755,434
当期変動額合計	89,417	△782,902
当期末残高	721,731	△61,171
自己株式		
前期末残高	△259	△384
当期変動額		
自己株式の消却	61	—
自己株式の取得	△187	—
当期変動額合計	△125	—
当期末残高	△384	△384
株主資本合計		
前期末残高	2,538,521	2,627,813
当期変動額		
剰余金の配当	△54,942	△27,468
自己株式の消却	—	—
自己株式の取得	△187	—
当期純利益	144,421	△755,434
当期変動額合計	89,292	△782,902
当期末残高	2,627,813	1,844,910

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	2,162	1,110
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△1,051	△6,296
当期変動額合計	△1,051	△6,296
当期末残高	1,110	△5,185
為替換算調整勘定		
前期末残高	11,033	△13,388
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△24,421	△83,099
当期変動額合計	△24,421	△83,099
当期末残高	△13,388	△96,488
評価・換算差額等合計		
前期末残高	13,195	△12,277
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△25,472	△89,396
当期変動額合計	△25,472	△89,396
当期末残高	△12,277	△101,673
少数株主持分		
前期末残高	63,261	62,077
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△1,183	8,603
当期変動額合計	△1,183	8,603
当期末残高	62,077	70,681
純資産合計		
前期末残高	2,614,978	2,677,614
当期変動額		
剰余金の配当	△54,942	△27,468
自己株式の消却	—	—
自己株式の取得	△187	—
当期純利益	144,421	△755,434
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△26,656	△80,792
当期変動額合計	62,635	△863,695
当期末残高	2,677,614	1,813,918

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	(自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	169,853	<u>△657,069</u>
減価償却費	95,783	<u>87,398</u>
のれん償却額	176	—
受取利息及び受取配当金	△13,250	△6,485
支払利息	46,529	47,809
為替差損益 (△は益)	22,751	<u>96,303</u>
前期損益修正損益 (△は益)	—	△438
有形固定資産除却損	835	4,787
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,006	<u>4,863</u>
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	6,329
売上債権の増減額 (△は増加)	△89,813	778,601
たな卸資産の増減額 (△は増加)	383,001	<u>96,103</u>
その他の資産の増減額 (△は増加)	26,237	<u>49,061</u>
仕入債務の増減額 (△は減少)	△73,590	△119,987
その他の負債の増減額 (△は減少)	△156,939	<u>△18,163</u>
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,936	△15,682
小計	412,505	<u>353,431</u>
利息及び配当金の受取額	12,548	6,139
利息の支払額	△46,749	△48,110
法人税等の支払額	△208,841	△50,654
法人税等の還付額	13,764	77,526
営業活動によるキャッシュ・フロー	183,227	<u>338,333</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	130,389	△20,000
有形固定資産の取得による支出	△29,683	<u>△16,059</u>
有形固定資産の売却による収入	1,009	<u>13,757</u>
投資有価証券の取得による支出	△7,335	—
少数株主からの子会社株式の取得による支出	△1,500	—
少数株主への子会社株式の売却による収入	1,500	—
無形固定資産の取得による支出	△12,523	△5,856
その他	—	△1,483
投資活動によるキャッシュ・フロー	81,856	<u>△29,641</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,000	371,600
長期借入れによる収入	150,000	180,000
長期借入金の返済による支出	△499,994	△440,002
社債の償還による支出	△20,000	—
自己株式の取得による支出	△187	—
リース債務の返済による支出	—	△673
配当金の支払いによる支出	△55,217	△27,817
財務活動によるキャッシュ・フロー	△420,398	83,107
現金及び現金同等物に係る換算差額	△463	△112,016
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△155,778	279,783
現金及び現金同等物の期首残高	1,246,217	1,090,439
現金及び現金同等物の期末残高	1,090,439	1,370,222

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
(省略)		
4. 会計処理基準に関する事項		
(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法	<p>イ (省略)</p> <p>ロ デリバティブ 時価法</p> <p>ハ たな卸資産 製品 ケーブル類以外の製品 個別法による原価法</p> <p>ケーブル類 月次総平均法による原価法</p> <p>仕掛品 個別法による原価法</p> <p>材料 月次総平均法による原価法</p> <p>貯蔵品 最終仕入原価法による原価法</p>	<p>イ (省略)</p> <p>ロ デリバティブ <u>時価法</u></p> <p>ハ たな卸資産 製品 ケーブル類以外の製品 個別法による原価法 (貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)</p> <p>ケーブル類 月次総平均法による原価法 (貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)</p> <p>仕掛品 個別法による原価法 (貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)</p> <p>材料 月次総平均法による原価法 (貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)</p> <p>貯蔵品 最終仕入原価法による原価法 (貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)</p> <p>(会計方針の変更)</p>
(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法	<p>イ 有形固定資産 (省略) 建物及び構築物 10～33 年 工具器具備品 5～8 年 (省略) (追加情報) (省略)</p> <p>ロ 無形固定資産 自社利用ソフトウェアについては、社内における利用可能期間 (主として 5 年) に基づく定額法によっております。</p>	<p>イ 有形固定資産 (リース資産を除く) 同左</p> <p>ロ (省略)</p>
(省略)		

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

<p>前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)</p>	<p>当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)</p>
	<p>(連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い) 当連結会計年度より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する取扱い」(実務対応報告第 18 号 平成 18 年 5 月 17 日)を適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。 (リース取引に関する会計基準)</p> <p>当連結会計年度より、当社及び国内連結会社は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第 13 号 (平成 5 年 6 月 17 日 (企業会計審議会第一部会)、平成 19 年 3 月 30 日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 16 号 (平成 6 年 1 月 18 日 (日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成 19 年 3 月 30 日改正))を適用して<u>おります</u>。</p> <p>なお、リース取引開始日がリース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。 これによる損益に与える影響は軽微であります。 なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。</p>

注記事項

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度 (平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (平成 21 年 8 月 31 日)																																
<p>※ 1. 担保に供している資産及びこれらに対応する債務は、次のとおりであります。</p> <p>(1) 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">342,228 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">65,926 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">408,154 千円</td> </tr> </table> <p>(2) 上記に対応する債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">一年内返済予定長期借入金</td> <td style="text-align: right;">38,540 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">182,000 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">220,540 千円</td> </tr> </table> <p>2. (省略)</p> <p>3. (省略)</p> <p>※ 4. (省略)</p>	建物及び構築物	342,228 千円	土地	65,926 千円	計	408,154 千円	一年内返済予定長期借入金	38,540 千円	長期借入金	182,000 千円	計	220,540 千円	<p>※ 1. 担保に供している資産及びこれらに対応する債務は、次のとおりであります。</p> <p>(1) 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">323,963 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">65,926 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">389,889 千円</td> </tr> </table> <p>(2) 上記に対応する債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">短期借入金</td> <td style="text-align: right;">4,982 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">一年内返済予定長期借入金</td> <td style="text-align: right;">99,112 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">95,026 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">199,120 千円</td> </tr> </table> <p>2. 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行 1 行と当座貸越契約を締結しております。当該契約に基づく当連結会計年度末の借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">当座貸越極度額</td> <td style="text-align: right;">700,000 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">借入実行残高</td> <td style="text-align: right;">300,000 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">差引額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">400,000 千円</td> </tr> </table> <p>3. (省略)</p> <p>※ 4. (省略)</p>	建物及び構築物	323,963 千円	土地	65,926 千円	計	389,889 千円	短期借入金	4,982 千円	一年内返済予定長期借入金	99,112 千円	長期借入金	95,026 千円	計	199,120 千円	当座貸越極度額	700,000 千円	借入実行残高	300,000 千円	差引額	400,000 千円
建物及び構築物	342,228 千円																																
土地	65,926 千円																																
計	408,154 千円																																
一年内返済予定長期借入金	38,540 千円																																
長期借入金	182,000 千円																																
計	220,540 千円																																
建物及び構築物	323,963 千円																																
土地	65,926 千円																																
計	389,889 千円																																
短期借入金	4,982 千円																																
一年内返済予定長期借入金	99,112 千円																																
長期借入金	95,026 千円																																
計	199,120 千円																																
当座貸越極度額	700,000 千円																																
借入実行残高	300,000 千円																																
差引額	400,000 千円																																

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)																																				
<p>※ 1. 販売費及び一般管理費 (省略)</p> <p>※ 2. (省略)</p> <p>※ 3. (省略)</p> <p>※ 4. 固定資産売却益の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">1,006 千円</td> </tr> </table> <p>※ 5. (省略)</p> <p>※ 6. (省略)</p> <p>※ 7. 固定資産除却損の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">423 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">411 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">835 千円</td> </tr> </table>	工具器具備品	1,006 千円	建物及び構築物	423 千円	工具器具備品	411 千円	合計	835 千円	<p>※ 1. 販売費及び一般管理費 主な費目及び金額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(1) 役員報酬</td> <td style="text-align: right;">93,705 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(2) 給与手当</td> <td style="text-align: right;">313,824 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(3) 減価償却費</td> <td style="text-align: right;">23,800 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(4) 試験研究費</td> <td style="text-align: right;">400,439 千円</td> </tr> </table> <p>※ 2. 研究開発費の総額 400,508 千円</p> <p>※ 3. 前期損益修正損の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">売上原価</td> <td style="text-align: right;">600 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">400 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費</td> <td style="text-align: right;">38 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,038 千円</td> </tr> </table> <p>※ 4. 固定資産売却益の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">1,827 千円</td> </tr> </table> <p>※ 5. (省略)</p> <p>※ 6. 固定資産売却損の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">6,690 千円</td> </tr> </table> <p>※ 7. 固定資産除却損の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">4,439 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">193 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">154 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">4,787 千円</td> </tr> </table>	(1) 役員報酬	93,705 千円	(2) 給与手当	313,824 千円	(3) 減価償却費	23,800 千円	(4) 試験研究費	400,439 千円	売上原価	600 千円	工具器具備品	400 千円	減価償却費	38 千円	合計	1,038 千円	工具器具備品	1,827 千円	工具器具備品	6,690 千円	建物及び構築物	4,439 千円	車両運搬具	193 千円	工具器具備品	154 千円	合計	4,787 千円
工具器具備品	1,006 千円																																				
建物及び構築物	423 千円																																				
工具器具備品	411 千円																																				
合計	835 千円																																				
(1) 役員報酬	93,705 千円																																				
(2) 給与手当	313,824 千円																																				
(3) 減価償却費	23,800 千円																																				
(4) 試験研究費	400,439 千円																																				
売上原価	600 千円																																				
工具器具備品	400 千円																																				
減価償却費	38 千円																																				
合計	1,038 千円																																				
工具器具備品	1,827 千円																																				
工具器具備品	6,690 千円																																				
建物及び構築物	4,439 千円																																				
車両運搬具	193 千円																																				
工具器具備品	154 千円																																				
合計	4,787 千円																																				

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係	※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係
現金及び預金勘定 1,230,439 千円	現金及び預金勘定 1,530,222 千円
預入期間が 3 か月を超える 定期預金 Δ 140,000 千円	預入期間が 3 か月を超える 定期預金 Δ 160,000 千円
現金及び現金同等物 1,090,439 千円	現金及び現金同等物 1,370,222 千円

(リース取引関係)

前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)																																
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引																																
(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額	(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額相 当額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">期末残高 相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">121,524</td> <td style="text-align: right;">85,005</td> <td style="text-align: right;">36,518</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産 (ソフトウェア)</td> <td style="text-align: right;">84,929</td> <td style="text-align: right;">57,217</td> <td style="text-align: right;">27,712</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: right;">206,453</td> <td style="text-align: right;">142,222</td> <td style="text-align: right;">64,230</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額相 当額 (千円)	期末残高 相当額 (千円)	工具器具備品	121,524	85,005	36,518	無形固定資産 (ソフトウェア)	84,929	57,217	27,712	合計	206,453	142,222	64,230	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額相 当額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">期末残高 相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">75,823</td> <td style="text-align: right;">57,455</td> <td style="text-align: right;">18,367</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産 (ソフトウェア)</td> <td style="text-align: right;">54,016</td> <td style="text-align: right;">39,695</td> <td style="text-align: right;">14,321</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: right;">129,839</td> <td style="text-align: right;">97,151</td> <td style="text-align: right;">32,688</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額相 当額 (千円)	期末残高 相当額 (千円)	工具器具備品	75,823	57,455	18,367	無形固定資産 (ソフトウェア)	54,016	39,695	14,321	合計	129,839	97,151	32,688
	取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額相 当額 (千円)	期末残高 相当額 (千円)																														
工具器具備品	121,524	85,005	36,518																														
無形固定資産 (ソフトウェア)	84,929	57,217	27,712																														
合計	206,453	142,222	64,230																														
	取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額相 当額 (千円)	期末残高 相当額 (千円)																														
工具器具備品	75,823	57,455	18,367																														
無形固定資産 (ソフトウェア)	54,016	39,695	14,321																														
合計	129,839	97,151	32,688																														
(2) (省略)	(2) (省略)																																
(3) (省略)	(3) (省略)																																
(4) (省略)	(4) (省略)																																
(5) (省略)	(5) (省略)																																
(減損損失について)	(減損損失について)																																
(省略)	(省略)																																

(デリバティブ取引関係)

1. 取引の状況に関する事項

前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
<p>(1) 取引の内容 利用しているデリバティブ取引は、金利スワップ取引であります。</p> <p>(2) 取引に対する取組方針 デリバティブ取引は、将来の金利の変動によるリスク回避を目的としており、投機的な取引は行わない方針であります。</p> <p>(3) 取引の利用目的 デリバティブ取引は、借入金利等の将来の金利市場における利率上昇による変動リスクを回避する目的で利用しております。</p> <p>(4) 取引に係るリスクの内容 金利スワップ取引は、市場金利の変動によるリスクを有しております。 なお、金利スワップ取引の契約先は、信用度の高い金融機関を利用しているため、契約不履行に関する信用リスクは極めて低いものと判断しております。</p> <p>(5) 取引に係るリスク管理体制 デリバティブ取引は一定の社内ルールに従い、経理担当部門が取引の実行及び管理を行っており、その取引結果は取締役会に報告されております。</p>	<p>(1) 取引の内容 <u>利用しているデリバティブ取引は、金利スワップ取引であります。</u></p> <p>(2) 取引に対する取組方針 <u>デリバティブ取引は、将来の金利の変動によるリスク回避を目的としており、投機的な取引は行わない方針であります。</u></p> <p>(3) 取引の利用目的 <u>デリバティブ取引は、借入金利等の将来の金利市場における利率上昇による変動リスクを回避する目的で利用しております。</u></p> <p>(4) 取引に係るリスクの内容 <u>金利スワップ取引は、市場金利の変動によるリスクを有しております。</u> <u>なお、金利スワップ取引の契約先は、信用度の高い金融機関を利用しているため、契約不履行に関する信用リスクは極めて低いものと判断しております。</u></p> <p>(5) 取引に係るリスク管理体制 同左</p>

2. 取引の時価等に関する事項

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益の状況

区分	種類	前連結会計年度 (平成 20 年 8 月 31 日)				当連結会計年度 (平成 21 年 8 月 31 日)			
		契約額等 (千円)	契約額等 のうち 1 年超 (千円)	時価 (千円)	評価損益 (千円)	契約額等 (千円)	契約額等 のうち 1 年超 (千円)	時価 (千円)	評価損益 (千円)
市場取引以外の取引	金利スワップ取引 変動受取・固定支払	300,000	160,000	△1,463	△1,463	<u>300,000</u>	80,000	△1,583	△119

(省略)

(退職給付関係)

前連結会計年度 (自平成 19 年 9 月 1 日 至平成 20 年 8 月 31 日)

(省略)

当連結会計年度 (自平成 20 年 9 月 1 日 至平成 21 年 8 月 31 日)

1. 採用している退職給付制度の概要

(省略)

2. 退職給付費用に関する事項

確定拠出型退職給付制度に係る費用	30,348 千円
前払退職金制度に係る費用	<u>3,946 千円</u>

(セグメント情報)

a. 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度（自平成19年9月1日 至平成20年8月31日）

(省略)

当連結会計年度（自平成20年9月1日 至平成21年8月31日）

	半導体・液晶 関連事業 (千円)	研究機関・大 学関連事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益					
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,309,374	1,053,666	3,363,041	—	3,363,041
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	854	97,005	97,859	△97,859	—
計	2,310,229	1,150,671	3,460,900	△97,859	3,363,041
営業費用	2,650,998	1,113,926	3,764,925	73,185	3,838,111
営業利益及び営業損 失	△340,769	36,744	△304,025	△171,044	△475,069
II 資産、減価償却費及 び資本的支出					
資産	3,861,072	849,910	4,710,982	△237,163	4,473,819
減価償却費	65,634	18,766	84,400	2,997	87,398
資本的支出	11,021	10,894	21,916	—	21,916

注1. (省略)

2. (省略)

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配布不能営業費用の主なものは、当社の総務・経理部門等管理部門に係る費用であり、176,550千円であります。

4. (省略)

5. (省略)

b. 所在地別セグメント情報

前連結会計年度（自平成19年9月1日 至平成20年8月31日）

(省略)

当連結会計年度（自平成20年9月1日 至平成21年8月31日）

	日本 (千円)	米国 (千円)	欧州 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業 損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対す る売上高	2,174,227	296,571	892,241	3,363,041	—	3,363,041
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	978,437	10,903	126,017	1,115,357	△1,115,357	—
計	3,152,664	307,474	1,018,258	4,478,398	△1,115,357	3,363,041
営業費用	3,397,921	353,004	1,035,919	4,786,846	△948,735	3,838,111
営業損失	△245,257	△45,529	△17,661	△308,447	△166,622	△475,069
II 資産	4,377,329	339,084	185,261	4,901,674	△427,855	4,473,819

注1. (省略)

2. (省略)

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配布不能営業費用の主なものは、当社の総務・経理部門等管理部門に係る費用であり、176,550千円であります。

4. (省略)

5. (省略)

(関連当事者情報)

前連結会計年度 (自平成 19 年 9 月 1 日 至平成 20 年 8 月 31 日)

(省略)

当連結会計年度 (自平成 20 年 9 月 1 日 至平成 21 年 8 月 31 日)

役員及び個人主要株主等

属性	会社等の名称又は氏名	住所	資本金又は出資金 (千円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合 (%)	関係内容		取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
						役員の兼任等 (人)	事業上の関係				
役員及び個人主要株主	崎谷文雄	—	—	当社取締役 ローツェ株式会社 代表取締役社長	被所有直接 1.24	二	二	原材料の購入 (注2)	3,961	買掛金	124,800
役員及びその近親者	藤井保子	—	—	当社役員 の近親者	被所有直接 0.16	二	二	土地の 賃借 (注3)	6,015	未払金	—
	藤井和壽	—	—	当社役員 の近親者	被所有直接 2.90	二	二				
	藤井ひろ子	—	—	当社役員 の近親者	被所有直接 0.38	二	二				

(省略)

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自平成 19 年 9 月 1 日 至平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自平成 20 年 9 月 1 日 至平成 21 年 8 月 31 日)
1株当たり純資産額	304,699 円 05 銭	203,079 円 86 銭
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額 (△)	16,823 円 35 銭	△88,004 円 91 銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	(省略)	(省略)

(注) 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基準は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自平成 19 年 9 月 1 日 至平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自平成 20 年 9 月 1 日 至平成 21 年 8 月 31 日)
損益計算書上の当期純利益又は 当期純損失 (△) (千円)	144,421	△755,434
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は 当期純損失 (△) (千円)	144,421	△755,434
期中平均株式数 (株)	8,584	8,584

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(2) 5. 個別財務諸表 (決算短信 44~63 ページ)

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 20 年 8 月 31 日)	当事業年度 (平成 21 年 8 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	437,244	996,709
受取手形	136,117	43,215
売掛金	987,048	259,688
製品	354,559	278,984
材料	274,083	<u>290,708</u>
仕掛品	548,912	434,946
貯蔵品	2,363	<u>2,066</u>
前払費用	25,881	20,726
繰延税金資産	56,601	—
未収入金	135,304	34,764
関係会社短期貸付金	96,072	12,386
その他	1,507	1,260
流動資産合計	<u>3,055,697</u>	<u>2,375,456</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物	599,649	599,649
減価償却累計額	<u>△185,249</u>	<u>△215,331</u>
建物(純額)	<u>414,399</u>	<u>384,317</u>
構築物	17,663	13,503
減価償却累計額	<u>△10,408</u>	<u>△9,198</u>
構築物(純額)	<u>7,254</u>	<u>4,304</u>
車両運搬具	2,666	3,391
減価償却累計額	<u>△1,927</u>	<u>△2,407</u>
車両運搬具(純額)	<u>738</u>	<u>983</u>
工具、器具及び備品	562,178	520,943
減価償却累計額	<u>△206,807</u>	<u>△229,053</u>
工具、器具及び備品(純額)	<u>355,371</u>	<u>291,889</u>
土地	65,926	65,926
有形固定資産合計	<u>843,690</u>	<u>747,422</u>
無形固定資産		
特許権	37,405	34,587
商標権	83	150
ソフトウェア	1,819	1,299
電話加入権	1,784	1,784
特許権等実施権	3,932	3,932
リース資産	—	4,378
無形固定資産合計	<u>45,025</u>	<u>46,133</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 20 年 8 月 31 日)	当事業年度 (平成 21 年 8 月 31 日)
投資その他の資産		
投資有価証券	50,502	37,136
関係会社株式	465,375	465,375
関係会社長期貸付金	—	23,867
繰延税金資産	13,018	—
敷金	12,126	11,168
その他	20,433	19,549
投資その他の資産合計	561,455	557,096
固定資産合計	1,450,170	1,350,651
資産合計	4,505,867	3,726,108

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 20 年 8 月 31 日)	当事業年度 (平成 21 年 8 月 31 日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	167,233	34,053
短期借入金	240,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	301,068	884,848
リース債務	—	1,010
未払金	53,251	<u>16,261</u>
未払費用	1,536	1,826
その他	11,585	<u>15,904</u>
流動負債合計	<u>774,674</u>	<u>1,553,904</u>
固定負債		
長期借入金	1,216,187	431,339
リース債務	—	3,368
固定負債合計	<u>1,216,187</u>	<u>434,707</u>
負債合計	<u>1,990,861</u>	<u>1,988,611</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	835,598	835,598
資本剰余金		
資本準備金	1,070,868	1,070,868
資本剰余金合計	<u>1,070,868</u>	<u>1,070,868</u>
利益剰余金		
利益準備金	6,000	6,000
その他利益剰余金		
別途積立金	500,000	550,000
繰越利益剰余金	101,813	<u>△719,399</u>
利益剰余金合計	<u>607,813</u>	<u>△163,399</u>
自己株式	△384	△384
株主資本合計	<u>2,513,895</u>	<u>1,742,682</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,110	△5,185
評価・換算差額等合計	<u>1,110</u>	<u>△5,185</u>
純資産合計	<u>2,515,006</u>	<u>1,737,497</u>
負債純資産合計	<u>4,505,867</u>	<u>3,726,108</u>

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度	当事業年度
	(自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	(自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
売上高	4,362,533	2,099,734
売上原価		
製品期首たな卸高	421,740	354,559
当期製品製造原価	3,140,733	<u>1,659,537</u>
他勘定受入高	95,670	36,802
合計	<u>3,658,144</u>	<u>2,050,899</u>
他勘定振替高	13,460	6,319
製品期末たな卸高	354,559	278,984
製品売上原価	<u>3,290,124</u>	<u>1,765,595</u>
売上総利益	1,072,408	<u>334,138</u>
販売費及び一般管理費	1,013,430	<u>798,196</u>
営業利益又は営業損失 (△)	<u>58,978</u>	<u>△464,057</u>
営業外収益		
受取利息	4,502	1,842
受取配当金	592	836
補助金収入	1,482	7,340
関係会社経営管理料収入	1,959	164
その他	1,909	<u>20,632</u>
営業外収益合計	<u>10,445</u>	<u>30,816</u>
営業外費用		
支払利息	31,848	36,532
社債利息	56	—
たな卸資産廃棄損	4,507	4,095
為替差損	47,883	152,631
デリバティブ評価損	1,463	119
その他	4,713	1,877
営業外費用合計	<u>90,473</u>	<u>195,256</u>
経常利益又は経常損失 (△)	<u>△21,049</u>	<u>△628,497</u>
特別利益		
貸倒引当金戻入額	56,090	—
固定資産売却益	930	1,172
特別利益合計	<u>57,020</u>	<u>1,172</u>
特別損失		
前期損益修正損	2,242	—
固定資産売却損	—	6,590
固定資産除却損	330	2,377
賃貸借契約解約金	660	—
投資有価証券評価損	—	6,329
特別損失合計	<u>3,232</u>	<u>15,297</u>
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	<u>32,738</u>	<u>△642,623</u>

(単位：千円)

	前事業年度	当事業年度
	(自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	(自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
法人税、住民税及び事業税	2,846	2,906
過年度法人税等	—	27,854
法人税等調整額	25,036	70,360
法人税等合計	27,883	101,120
当期純利益又は当期純損失 (△)	4,855	△743,743

製造原価明細書

区分	注記 番号	第 24 期 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)		第 25 期 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費		2,065,065	63.8	857,323	55.3
II 労務費		251,290	7.8	264,804	17.1
III 経費	※ 2	921,509	28.4	<u>428,193</u>	27.6
当期総製造費用		3,237,865	100.0	<u>1,550,321</u>	100.0
期首仕掛品たな卸高		472,156		548,912	
合計		3,710,021		<u>2,099,233</u>	
期末仕掛品たな卸高		548,912		434,946	
他勘定振替高	※ 3	20,376		4,748	
当期製品製造原価		3,140,733		<u>1,659,537</u>	

(脚注)

項目	第 24 期 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	第 25 期 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
1. 原価計算の方法	(省略)	(省略)
※ 2. 経費の主な内容	(省略)	(省略)
※ 3. 他勘定振替高の内容	固定資産 (工具器具備 9,416 千円 品) 製造経費 1,726 千円 販売費及び一 8,433 千円 般管理費 営業外費用 799 千円 計 <u>20,376 千円</u>	固定資産 (工具器具備 3,257 千円 品) 製造経費 1,427 千円 販売費及び一 62 千円 般管理費 計 <u>4,748 千円</u>

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度	当事業年度
	(自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	(自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	835,598	835,598
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	835,598	835,598
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	1,070,868	1,070,868
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,070,868	1,070,868
資本剰余金合計		
前期末残高	1,070,868	1,070,868
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,070,868	1,070,868
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	6,000	6,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	6,000	6,000
その他利益剰余金		
別途積立金		
前期末残高	400,000	500,000
当期変動額		
<u>その他利益剰余金間の振替</u>	100,000	50,000
当期変動額合計	100,000	50,000
当期末残高	500,000	550,000
繰越利益剰余金		
前期末残高	251,961	101,813
当期変動額		
剰余金の配当	△54,942	△27,468
自己株式の消却	△61	—
当期純利益	4,855	△743,743
<u>その他利益剰余金間の振替</u>	△100,000	△50,000
当期変動額合計	△150,148	△821,212
当期末残高	101,813	△719,399

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当事業年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
利益剰余金合計		
前期末残高	657,961	607,813
当期変動額		
剰余金の配当	△54,942	△27,468
自己株式の消却	△61	—
当期純利益	4,855	△743,743
<u>その他利益剰余金間の振替</u>	—	—
当期変動額合計	△50,148	△771,212
当期末残高	607,813	△163,399
自己株式		
前期末残高	△259	△384
当期変動額		
自己株式の消却	61	—
自己株式の取得	△187	—
当期変動額合計	△125	—
当期末残高	△384	△384
株主資本合計		
前期末残高	2,564,169	2,513,895
当期変動額		
剰余金の配当	△54,942	△27,468
自己株式の消却	—	—
自己株式の取得	△187	—
当期純利益	4,855	△743,743
当期変動額合計	△50,274	△771,212
当期末残高	2,513,895	1,742,682
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	2,162	1,110
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△1,051	△6,296
当期変動額合計	△1,051	△6,296
当期末残高	1,110	△5,185
評価・換算差額等合計		
前期末残高	2,162	1,110
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△1,051	△6,296
当期変動額合計	△1,051	△6,296
当期末残高	1,110	△5,185

(単位：千円)

	前事業年度	当事業年度
	(自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	(自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
純資産合計		
前期末残高	2,566,332	2,515,006
当期変動額		
剰余金の配当	△54,942	△27,468
自己株式の消却	—	—
自己株式の取得	△187	—
当期純利益	4,855	<u>△743,743</u>
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△1,051	△6,296
当期変動額合計	<u>△51,325</u>	<u>△777,508</u>
当期末残高	<u>2,515,006</u>	<u>1,737,497</u>

重要な会計方針

項目	第 24 期 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	第 25 期 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
(省略)		
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	時価法	時価法
3. たな卸資産の評価基準及び評価方法	<p>製品</p> <p>ケーブル類以外の製品 個別法による原価法</p> <p>ケーブル類 月次総平均法による原価法</p> <p>仕掛品 個別法による原価法</p> <p>材料 月次総平均法による原価法</p> <p>貯蔵品 最終仕入原価法による原価法</p>	<p>製品</p> <p>ケーブル類以外の製品 個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）</p> <p>ケーブル類 月次総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）</p> <p>仕掛品 個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）</p> <p>材料 月次総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）</p> <p>貯蔵品 最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）</p> <p>(会計方針の変更) (省略)</p>
4. 固定資産の減価償却の方法	<p>イ 有形固定資産</p> <p>(省略)</p> <p>建物 20～33 年</p> <p>工具器具備品 5～8 年</p> <p>(省略)</p> <p>(追加情報)</p> <p>(省略)</p> <p>ロ 無形固定資産</p> <p>自社利用ソフトウェアについては、社内における利用可能期間（主として5年）に基づく定額法によっております。</p>	<p>イ 有形固定資産（リース資産を除く）</p> <p>同左</p> <p>ロ (省略)</p>
(省略)		

会計処理方法の変更

前事業年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当事業年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
	<p>(リース取引に関する会計基準)</p> <p>当事業年度より、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第 13 号(平成 5 年 6 月 17 日(企業会計審議会第一部会)、平成 19 年 3 月 30 日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 16 号(平成 6 年 1 月 18 日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成 19 年 3 月 30 日改正))を適用しております。</p> <p>なお、リース取引開始日がリース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。</p> <p>これによる損益に与える影響は軽微であります。</p>

表示方法の変更

前事業年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当事業年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
<p>(損益計算書)</p> <p>前期まで、損益計算書の営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「関係会社経営管理料収入」は、当事業年度において営業外収益の総額の 100 分の 10 を超えたため区分掲記しました。</p> <p>なお、前期における「関係会社経営管理料収入」の金額は 2,149 千円であります。</p>	

注記事項

(貸借対照表関係)

第 24 期 (平成 20 年 8 月 31 日)	第 25 期 (平成 21 年 8 月 31 日)																														
<p>※ 1. 担保に供している資産及びこれらに対応する債務は、次のとおりであります。</p> <p>(1) 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">建物</td> <td style="text-align: right;">339,850 千円</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td style="text-align: right;">2,377 千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">65,926 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">408,154 千円</td> </tr> </table> <p>(2) 上記に対応する債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">一年内返済予定長期借入金</td> <td style="text-align: right;">38,540 千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">182,000 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">220,540 千円</td> </tr> </table>	建物	339,850 千円	構築物	2,377 千円	土地	65,926 千円	計	408,154 千円	一年内返済予定長期借入金	38,540 千円	長期借入金	182,000 千円	計	220,540 千円	<p>※ 1. 担保に供している資産及びこれらに対応する債務は、次のとおりであります。</p> <p>(1) 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">建物</td> <td style="text-align: right;">315,771 千円</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td style="text-align: right;">2,115 千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">65,926 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">383,813 千円</td> </tr> </table> <p>(2) 上記に対応する債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">短期借入金</td> <td style="text-align: right;">9,980 千円</td> </tr> <tr> <td>一年内返済予定長期借入金</td> <td style="text-align: right;">91,972 千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">90,028 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">191,980 千円</td> </tr> </table>	建物	315,771 千円	構築物	2,115 千円	土地	65,926 千円	計	383,813 千円	短期借入金	9,980 千円	一年内返済予定長期借入金	91,972 千円	長期借入金	90,028 千円	計	191,980 千円
建物	339,850 千円																														
構築物	2,377 千円																														
土地	65,926 千円																														
計	408,154 千円																														
一年内返済予定長期借入金	38,540 千円																														
長期借入金	182,000 千円																														
計	220,540 千円																														
建物	315,771 千円																														
構築物	2,115 千円																														
土地	65,926 千円																														
計	383,813 千円																														
短期借入金	9,980 千円																														
一年内返済予定長期借入金	91,972 千円																														
長期借入金	90,028 千円																														
計	191,980 千円																														
※ 2. (省略)	※ 2. (省略)																														
※ 3. (省略)	※ 3. (省略)																														
4. (省略)	<p>4. 運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行 1 行と当座貸越契約を締結しております。当該契約に基づく当事業年度末の借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">当座貸越極度額</td> <td style="text-align: right;">700,000 千円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td style="text-align: right;">300,000 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">差引額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">400,000 千円</td> </tr> </table>	当座貸越極度額	700,000 千円	借入実行残高	300,000 千円	差引額	400,000 千円																								
当座貸越極度額	700,000 千円																														
借入実行残高	300,000 千円																														
差引額	400,000 千円																														
5. (省略)	5. (省略)																														

(損益計算書関係)

第24期 (自 平成19年9月1日 至 平成20年8月31日)	第25期 (自 平成20年9月1日 至 平成21年8月31日)																
※1. (省略)	※1. (省略)																
※2. (省略)	※2. (省略)																
※3. 他勘定振替高の内訳は、次のとおりであります。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">8,492 千円</td> </tr> <tr> <td>たな卸資産廃棄損</td> <td style="text-align: right;">17 千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">4,950 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">13,460 千円</td> </tr> </table>	工具器具備品	8,492 千円	たな卸資産廃棄損	17 千円	その他	4,950 千円	計	13,460 千円	※3. 他勘定振替高の内訳は、次のとおりであります。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">2,197 千円</td> </tr> <tr> <td>たな卸資産廃棄損</td> <td style="text-align: right;">1,200 千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">2,921 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">6,319 千円</td> </tr> </table>	工具器具備品	2,197 千円	たな卸資産廃棄損	1,200 千円	その他	2,921 千円	計	6,319 千円
工具器具備品	8,492 千円																
たな卸資産廃棄損	17 千円																
その他	4,950 千円																
計	13,460 千円																
工具器具備品	2,197 千円																
たな卸資産廃棄損	1,200 千円																
その他	2,921 千円																
計	6,319 千円																
※4. (省略)	※4. 販売費及び一般管理費 (省略) <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">給与手当</td> <td style="text-align: right;">142,078 千円</td> </tr> <tr> <td>役員報酬</td> <td style="text-align: right;">50,731 千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td style="text-align: right;">12,655 千円</td> </tr> <tr> <td>試験研究費</td> <td style="text-align: right;">377,192 千円</td> </tr> <tr> <td>販売手数料</td> <td style="text-align: right;">8,669 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">研究開発費の総額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">377,192 千円</td> </tr> </table>	給与手当	142,078 千円	役員報酬	50,731 千円	減価償却費	12,655 千円	試験研究費	377,192 千円	販売手数料	8,669 千円	研究開発費の総額	377,192 千円				
給与手当	142,078 千円																
役員報酬	50,731 千円																
減価償却費	12,655 千円																
試験研究費	377,192 千円																
販売手数料	8,669 千円																
研究開発費の総額	377,192 千円																
※5. (省略)	※5. 研究開発費の総額 377,192 千円																
※6. 固定資産売却益の内訳は、次のとおりであります。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">930 千円</td> </tr> </table>	工具器具備品	930 千円	※6. 固定資産売却益の内訳は、次のとおりであります。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">1,172 千円</td> </tr> </table>	工具器具備品	1,172 千円												
工具器具備品	930 千円																
工具器具備品	1,172 千円																
※7. (省略)	※7. (省略)																
※8. (省略)	※8. 固定資産売却損の内訳は、次のとおりであります。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">6,590 千円</td> </tr> </table>	工具器具備品	6,590 千円														
工具器具備品	6,590 千円																
※9. 固定資産除却損の内訳は、次のとおりであります。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">330 千円</td> </tr> </table>	工具器具備品	330 千円	※9. (省略)														
工具器具備品	330 千円																

(リース取引関係)

第24期 (自 平成19年9月1日 至 平成20年8月31日)				第25期 (自 平成20年9月1日 至 平成21年8月31日)			
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引				リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引			
(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額				(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額			
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)
工具器具備品	111,734	78,968	32,765	工具器具備品	66,034	49,461	16,572
ソフトウェア	73,410	52,073	21,337	ソフトウェア	42,497	32,247	10,249
合計	185,145	131,042	54,102	合計	108,531	81,709	26,822
(2) (省略)				(2) (省略)			
(3) (省略)				(3) (省略)			
(4) (省略)				(4) (省略)			
(5) (省略)				(5) (省略)			
(減損損失について)				(減損損失について)			
(省略)				(省略)			

(1株当たり情報)

項目	第24期 (自 平成19年9月1日 至 平成20年8月31日)	第25期 (自 平成20年9月1日 至 平成21年8月31日)
1株当たり純資産額	292,987円70銭	202,411円17銭
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額(△)	565円57銭	△86,643円05銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	(省略)	(省略)

(注) 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基準は、以下のとおりであります。

	第24期 (自 平成19年9月1日 至 平成20年8月31日)	第25期 (自 平成20年9月1日 至 平成21年8月31日)
損益計算書上の当期純利益又は 当期純損失(△)(千円)	4,855	△743,743
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は 当期純損失(△)(千円)	4,855	△743,743
期中平均株式数(株)	8,584	8,584

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 訂正後の財務諸表等

(1) 4. 連結財務諸表 (決算短信 12~43 ページ)

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (平成 21 年 8 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,230,439	1,530,222
受取手形及び売掛金	1,355,920	499,400
たな卸資産	1,463,903	—
製品	—	322,585
仕掛品	—	558,964
原材料及び貯蔵品	—	433,719
前払費用	35,194	33,938
繰延税金資産	64,915	2,593
未収入金	97,633	61,974
その他	3,564	4,175
流動資産合計	4,251,571	3,447,573
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	973,714	971,343
減価償却累計額	△468,506	△502,979
建物及び構築物 (純額)	505,207	468,364
車両運搬具	16,978	13,035
減価償却累計額	△15,513	△11,618
車両運搬具 (純額)	1,465	1,416
工具、器具及び備品	817,877	786,051
減価償却累計額	△407,669	△431,932
工具、器具及び備品 (純額)	410,207	354,119
土地	65,926	65,926
有形固定資産合計	982,806	889,826
無形固定資産	53,401	55,367
投資その他の資産		
投資有価証券	50,542	37,176
繰延税金資産	13,185	741
その他	60,162	61,066
貸倒引当金	△19,909	△19,909
投資その他の資産合計	103,979	79,074
固定資産合計	1,140,188	1,024,268
資産合計	5,391,760	4,471,841

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (平成 21 年 8 月 31 日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	256,589	116,131
短期借入金	440,000	811,600
1年内返済予定の長期借入金	438,668	1,025,452
未払金	71,724	<u>29,206</u>
未払費用	17,251	16,480
リース債務	—	1,010
未払法人税等	6,357	7,037
その他	21,740	34,766
流動負債合計	<u>1,252,331</u>	<u>2,041,684</u>
固定負債		
長期借入金	1,459,737	612,951
リース債務	—	3,368
繰延税金負債	2,077	—
固定負債合計	<u>1,461,814</u>	<u>616,319</u>
負債合計	<u>2,714,145</u>	<u>2,658,003</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	835,598	835,598
資本剰余金	1,070,868	1,070,868
利益剰余金	721,731	<u>△61,268</u>
自己株式	△384	△384
株主資本合計	<u>2,627,813</u>	<u>1,844,813</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,110	△5,185
為替換算調整勘定	△13,388	<u>△96,471</u>
評価・換算差額等合計	<u>△12,277</u>	<u>△101,656</u>
少数株主持分	62,077	70,681
純資産合計	<u>2,677,614</u>	<u>1,813,837</u>
負債純資産合計	<u>5,391,760</u>	<u>4,471,841</u>

(2) 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	(自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
売上高	6,562,597	3,363,041
売上原価	4,755,723	<u>2,598,482</u>
売上総利益	1,806,874	<u>764,558</u>
販売費及び一般管理費	1,545,347	<u>1,239,968</u>
営業利益又は営業損失(△)	261,526	<u>△475,410</u>
営業外収益		
受取利息	12,657	5,649
受取配当金	592	836
補助金収入	1,482	7,340
<u>助成金収入</u>	<u>—</u>	<u>17,410</u>
その他	4,309	<u>4,975</u>
営業外収益合計	19,041	36,211
営業外費用		
支払利息	46,529	47,809
たな卸資産廃棄損	4,723	4,571
為替差損	47,563	<u>147,136</u>
デリバティブ評価損	1,463	119
その他	7,115	2,643
営業外費用合計	107,395	<u>202,280</u>
経常利益又は経常損失(△)	173,173	<u>△641,478</u>
特別利益		
前期損益修正益	—	1,038
固定資産売却益	1,006	<u>1,080</u>
特別利益合計	1,006	<u>2,119</u>
特別損失		
前期損益修正損	2,242	—
固定資産売却損	—	6,690
固定資産除却損	835	4,787
賃貸借契約解約損	1,248	—
投資有価証券評価損	—	6,329
特別損失合計	4,326	17,807
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	169,853	<u>△657,167</u>
法人税、住民税及び事業税	27,823	<u>4,553</u>
<u>法人税等還付税額</u>	<u>—</u>	<u>△15,709</u>
過年度法人税等	—	27,854
法人税等調整額	△1,207	73,063
法人税等合計	26,615	89,761
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1,183	8,603
当期純利益又は当期純損失(△)	144,421	<u>△755,531</u>

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	(自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	835,598	835,598
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	835,598	835,598
資本剰余金		
前期末残高	1,070,868	1,070,868
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,070,868	1,070,868
利益剰余金		
前期末残高	632,313	721,731
当期変動額		
剰余金の配当	△54,942	△27,468
自己株式の消却	△61	—
当期純利益又は当期純損失(△)	144,421	△755,531
当期変動額合計	89,417	△783,000
当期末残高	721,731	△61,268
自己株式		
前期末残高	△259	△384
当期変動額		
自己株式の消却	61	—
自己株式の取得	△187	—
当期変動額合計	△125	—
当期末残高	△384	△384
株主資本合計		
前期末残高	2,538,521	2,627,813
当期変動額		
剰余金の配当	△54,942	△27,468
自己株式の消却	—	—
自己株式の取得	△187	—
当期純利益又は当期純損失(△)	144,421	△755,531
当期変動額合計	89,292	△783,000
当期末残高	2,627,813	1,844,813

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	2,162	1,110
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△1,051	△6,296
当期変動額合計	△1,051	△6,296
当期末残高	1,110	△5,185
為替換算調整勘定		
前期末残高	11,033	△13,388
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△24,421	△83,082
当期変動額合計	△24,421	△83,082
当期末残高	△13,388	△96,471
評価・換算差額等合計		
前期末残高	13,195	△12,277
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△25,472	△89,379
当期変動額合計	△25,472	△89,379
当期末残高	△12,277	△101,656
少数株主持分		
前期末残高	63,261	62,077
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△1,183	8,603
当期変動額合計	△1,183	8,603
当期末残高	62,077	70,681
純資産合計		
前期末残高	2,614,978	2,677,614
当期変動額		
剰余金の配当	△54,942	△27,468
自己株式の消却	—	—
自己株式の取得	△187	—
当期純利益又は当期純損失 (△)	144,421	△755,531
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△26,656	△80,775
当期変動額合計	62,635	△863,776
当期末残高	2,677,614	1,813,837

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	(自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	169,853	<u>△657,167</u>
減価償却費	95,783	<u>87,437</u>
のれん償却額	176	—
受取利息及び受取配当金	△13,250	△6,485
支払利息	46,529	47,809
為替差損益(△は益)	22,751	<u>96,321</u>
前期損益修正損益(△は益)	—	△438
固定資産除却損	835	4,787
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,006	<u>5,609</u>
投資有価証券評価損益(△は益)	—	6,329
売上債権の増減額(△は増加)	△89,813	778,601
たな卸資産の増減額(△は増加)	383,001	<u>85,165</u>
その他の資産の増減額(△は増加)	26,237	<u>60,002</u>
仕入債務の増減額(△は減少)	△73,590	△119,987
その他の負債の増減額(△は減少)	△156,939	<u>△18,854</u>
未払消費税等の増減額(△は減少)	1,936	△15,682
小計	412,505	<u>353,450</u>
利息及び配当金の受取額	12,548	6,139
利息の支払額	△46,749	△48,110
法人税等の支払額	△208,841	△50,654
法人税等の還付額	13,764	77,526
営業活動によるキャッシュ・フロー	183,227	<u>338,352</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	130,389	△20,000
有形固定資産の取得による支出	△29,683	<u>△15,088</u>
有形固定資産の売却による収入	1,009	<u>12,768</u>
投資有価証券の取得による支出	△7,335	—
子会社株式の取得による支出	△1,500	—
子会社株式の売却による収入	1,500	—
無形固定資産の取得による支出	△12,523	△5,856
その他	—	△1,483
投資活動によるキャッシュ・フロー	81,856	<u>△29,660</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,000	371,600
長期借入れによる収入	150,000	180,000
長期借入金の返済による支出	△499,994	△440,002
社債の償還による支出	△20,000	—
自己株式の取得による支出	△187	—
リース債務の返済による支出	—	△673
配当金の支払額	△55,217	△27,817
財務活動によるキャッシュ・フロー	△420,398	83,107
現金及び現金同等物に係る換算差額	△463	△112,016
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△155,778	279,783
現金及び現金同等物の期首残高	1,246,217	1,090,439
現金及び現金同等物の期末残高	1,090,439	1,370,222

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
(省略)		
4. 会計処理基準に関する事項		
(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法	<p>イ (省略)</p> <p>ロ デリバティブ 時価法</p> <p>ハ たな卸資産 製品 ケーブル類以外の製品 個別法による原価法</p> <p>ケーブル類 月次総平均法による原価法</p> <p>仕掛品 個別法による原価法</p> <p>原材料 月次総平均法による原価法</p> <p>貯蔵品 最終仕入原価法による原価法</p>	<p>イ (省略)</p> <p>ロ デリバティブ <u>同左</u></p> <p>ハ たな卸資産 製品 ケーブル類以外の製品 個別法による原価法 (貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)</p> <p>ケーブル類 月次総平均法による原価法 (貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)</p> <p>仕掛品 個別法による原価法 (貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)</p> <p>原材料 月次総平均法による原価法 (貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)</p> <p>貯蔵品 最終仕入原価法による原価法 (貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)</p> <p>(会計方針の変更)</p>
(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法	<p>イ 有形固定資産 (省略) 建物及び構築物 10～33 年 工具、器具及び備品 5～8 年 (省略) (追加情報) (省略)</p> <p>ロ 無形固定資産 自社利用ソフトウェアについては、社内における利用可能期間 (主として 5 年) に基づく定額法によっております。</p>	<p>イ 有形固定資産 (リース資産を除く) <u>同左</u></p> <p>ロ (省略)</p>
(省略)		

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
————— —————	<p>(連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い) 当連結会計年度より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第 18 号 平成 18 年 5 月 17 日)を適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。 (リース取引に関する会計基準)</p> <p>当連結会計年度より、当社及び国内連結会社は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第 13 号(平成 5 年 6 月 17 日(企業会計審議会第一部会)、平成 19 年 3 月 30 日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 16 号(平成 6 年 1 月 18 日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成 19 年 3 月 30 日改正))を適用し、<u>通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</u> なお、リース取引開始日がリース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。 これによる損益に与える影響は軽微であります。 なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。</p>

表示方法の変更

前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
—————	<p>(連結貸借対照表)</p> <p><u>「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成 20 年 8 月 7 日内閣府令第 50 号)が適用となることに伴い、前連結会計年度において、「たな卸資産」として掲記されていたものは、当連結会計年度から「製品」「仕掛品」「原材料及び貯蔵品」に区分掲記しております。</u> なお、前連結会計年度の「たな卸資産」に含まれる「製品」「仕掛品」「原材料及び貯蔵品」は、それぞれ 412,880 千円、644,501 千円、406,521 千円であります。</p>

注記事項

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度 (平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (平成 21 年 8 月 31 日)																																
<p>※ 1. 担保に供している資産及びこれらに対応する債務は、次のとおりであります。</p> <p>(1) 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">342,228 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">65,926 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">408,154 千円</td> </tr> </table> <p>(2) 上記に対応する債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内返済予定の長期借入金</td> <td style="text-align: right;">38,540 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">182,000 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">220,540 千円</td> </tr> </table> <p>2. (省略)</p> <p>3. (省略)</p> <p>※ 4. (省略)</p>	建物及び構築物	342,228 千円	土地	65,926 千円	計	408,154 千円	1年内返済予定の長期借入金	38,540 千円	長期借入金	182,000 千円	計	220,540 千円	<p>※ 1. 担保に供している資産及びこれらに対応する債務は、次のとおりであります。</p> <p>(1) 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">317,886 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">65,926 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">383,813 千円</td> </tr> </table> <p>(2) 上記に対応する債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">短期借入金</td> <td style="text-align: right;">9,980 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内返済予定の長期借入金</td> <td style="text-align: right;">91,972 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">90,028 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">191,980 千円</td> </tr> </table> <p>2. 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行 5 行と当座貸越契約を締結しております。当該契約に基づく当連結会計年度末の借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">当座貸越極度額</td> <td style="text-align: right;">1,500,000 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">借入実行残高</td> <td style="text-align: right;">600,000 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">差引額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">900,000 千円</td> </tr> </table> <p>3. (省略)</p> <p>※ 4. (省略)</p>	建物及び構築物	317,886 千円	土地	65,926 千円	計	383,813 千円	短期借入金	9,980 千円	1年内返済予定の長期借入金	91,972 千円	長期借入金	90,028 千円	計	191,980 千円	当座貸越極度額	1,500,000 千円	借入実行残高	600,000 千円	差引額	900,000 千円
建物及び構築物	342,228 千円																																
土地	65,926 千円																																
計	408,154 千円																																
1年内返済予定の長期借入金	38,540 千円																																
長期借入金	182,000 千円																																
計	220,540 千円																																
建物及び構築物	317,886 千円																																
土地	65,926 千円																																
計	383,813 千円																																
短期借入金	9,980 千円																																
1年内返済予定の長期借入金	91,972 千円																																
長期借入金	90,028 千円																																
計	191,980 千円																																
当座貸越極度額	1,500,000 千円																																
借入実行残高	600,000 千円																																
差引額	900,000 千円																																

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)																																							
<p><u>1.</u></p> <p>※<u>2.</u> 販売費及び一般管理費 (省略)</p> <p>※<u>3.</u> (省略)</p> <p>※<u>4.</u> (省略)</p> <p>※<u>5.</u> 固定資産売却益の内訳は、次のとおりであります。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">1,006 千円</td> </tr> </table> </p> <p>※<u>6.</u> (省略)</p> <p>※<u>7.</u> (省略)</p> <p>※<u>8.</u> 固定資産除却損の内訳は、次のとおりであります。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">423 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">411 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">835 千円</td> </tr> </table> </p>	工具、器具及び備品	1,006 千円	建物及び構築物	423 千円	工具、器具及び備品	411 千円	合計	835 千円	<p>※<u>1.</u> 期末たな卸資産は収益性の低下に伴う簿価切下げ後の金額であり、次のたな卸資産評価損が売上原価に含まれております。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;">62,049 千円</td> </tr> </table> </p> <p>※<u>2.</u> 販売費及び一般管理費 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">主な費目及び金額</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(1) 役員報酬</td> <td style="text-align: right;">93,705 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(2) 給与手当</td> <td style="text-align: right;">317,395 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(3) 減価償却費</td> <td style="text-align: right;">23,840 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(4) 試験研究費</td> <td style="text-align: right;">400,216 千円</td> </tr> </table> </p> <p>※<u>3.</u> 研究開発費の総額 <u>400,285 千円</u></p> <p>※<u>4.</u> 前期損益修正損の内訳は、次のとおりであります。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">売上原価</td> <td style="text-align: right;">600 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">400 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費</td> <td style="text-align: right;">38 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,038 千円</td> </tr> </table> </p> <p>※<u>5.</u> 固定資産売却益の内訳は、次のとおりであります。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">1,080 千円</td> </tr> </table> </p> <p>※<u>6.</u> (省略)</p> <p>※<u>7.</u> 固定資産売却損の内訳は、次のとおりであります。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">6,690 千円</td> </tr> </table> </p> <p>※<u>8.</u> 固定資産除却損の内訳は、次のとおりであります。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">4,439 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">193 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">154 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">4,787 千円</td> </tr> </table> </p>	62,049 千円	主な費目及び金額		(1) 役員報酬	93,705 千円	(2) 給与手当	317,395 千円	(3) 減価償却費	23,840 千円	(4) 試験研究費	400,216 千円	売上原価	600 千円	工具、器具及び備品	400 千円	減価償却費	38 千円	合計	1,038 千円	工具、器具及び備品	1,080 千円	工具、器具及び備品	6,690 千円	建物及び構築物	4,439 千円	車両運搬具	193 千円	工具、器具及び備品	154 千円	合計	4,787 千円
工具、器具及び備品	1,006 千円																																							
建物及び構築物	423 千円																																							
工具、器具及び備品	411 千円																																							
合計	835 千円																																							
62,049 千円																																								
主な費目及び金額																																								
(1) 役員報酬	93,705 千円																																							
(2) 給与手当	317,395 千円																																							
(3) 減価償却費	23,840 千円																																							
(4) 試験研究費	400,216 千円																																							
売上原価	600 千円																																							
工具、器具及び備品	400 千円																																							
減価償却費	38 千円																																							
合計	1,038 千円																																							
工具、器具及び備品	1,080 千円																																							
工具、器具及び備品	6,690 千円																																							
建物及び構築物	4,439 千円																																							
車両運搬具	193 千円																																							
工具、器具及び備品	154 千円																																							
合計	4,787 千円																																							

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係 <u>(平成 20 年 8 月 31 日現在)</u>	※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係 <u>(平成 21 年 8 月 31 日現在)</u>
現金及び預金勘定 1,230,439 千円	現金及び預金勘定 1,530,222 千円
預入期間が 3 か月を超える定期預金 Δ 140,000 千円	預入期間が 3 か月を超える定期預金 Δ 160,000 千円
現金及び現金同等物 1,090,439 千円	現金及び現金同等物 1,370,222 千円

(リース取引関係)

前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)																																
<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるものの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具、器具及び備品</td> <td>121,524</td> <td>85,005</td> <td>36,518</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産 (ソフトウェア)</td> <td>84,929</td> <td>57,217</td> <td>27,712</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>206,453</td> <td>142,222</td> <td>64,230</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) (省略)</p> <p>(3) (省略)</p> <p>(4) (省略)</p> <p>(5) (省略)</p> <p>(減損損失について)</p> <p>(省略)</p>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	工具、器具及び備品	121,524	85,005	36,518	無形固定資産 (ソフトウェア)	84,929	57,217	27,712	合計	206,453	142,222	64,230	<p>1. ファイナンス・リース取引 (借主側)</p> <p><u>所有権移転外ファイナンス・リース取引</u></p> <p><u>①リース資産の内容</u></p> <p><u>無形固定資産</u></p> <p><u>ソフトウェアであります。</u></p> <p><u>②リース資産の減価償却の方法</u></p> <p><u>連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項「4. 会計処理基準に関する事項 (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法」に記載のとおりであります。</u></p> <p><u>なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が、平成 20 年 8 月 31 日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっており、その内容は次のとおりであります。</u></p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具、器具及び備品</td> <td>75,823</td> <td>57,455</td> <td>18,367</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産 (ソフトウェア)</td> <td>54,016</td> <td>39,695</td> <td>14,321</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>129,839</td> <td>97,151</td> <td>32,688</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) (省略)</p> <p>(3) (省略)</p> <p>(4) (省略)</p> <p>(5) (省略)</p> <p>(減損損失について)</p> <p>(省略)</p>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	工具、器具及び備品	75,823	57,455	18,367	無形固定資産 (ソフトウェア)	54,016	39,695	14,321	合計	129,839	97,151	32,688
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																														
工具、器具及び備品	121,524	85,005	36,518																														
無形固定資産 (ソフトウェア)	84,929	57,217	27,712																														
合計	206,453	142,222	64,230																														
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																														
工具、器具及び備品	75,823	57,455	18,367																														
無形固定資産 (ソフトウェア)	54,016	39,695	14,321																														
合計	129,839	97,151	32,688																														

(デリバティブ取引関係)

1. 取引の状況に関する事項

前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
<p>(1) 取引の内容 利用しているデリバティブ取引は、金利スワップ取引であります。</p> <p>(2) 取引に対する取組方針 デリバティブ取引は、将来の金利の変動によるリスク回避を目的としており、投機的な取引は行わない方針であります。</p> <p>(3) 取引の利用目的 デリバティブ取引は、借入金利等の将来の金利市場における利率上昇による変動リスクを回避する目的で利用しております。</p> <p>(4) 取引に係るリスクの内容 金利スワップ取引は、市場金利の変動によるリスクを有しております。 なお、金利スワップ取引の契約先は、信用度の高い金融機関を利用しているため、契約不履行に関する信用リスクは極めて低いものと判断しております。</p> <p>(5) 取引に係るリスク管理体制 デリバティブ取引は一定の社内ルールに従い、経理担当部門が取引の実行及び管理を行っており、その取引結果は取締役会に報告されております。</p>	<p>(1) 取引の内容 <u>同左</u></p> <p>(2) 取引に対する取組方針 <u>同左</u></p> <p>(3) 取引の利用目的 <u>同左</u></p> <p>(4) 取引に係るリスクの内容 <u>同左</u></p> <p>(5) 取引に係るリスク管理体制 同左</p>

2. 取引の時価等に関する事項

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益の状況

区分	種類	前連結会計年度 (平成 20 年 8 月 31 日)				当連結会計年度 (平成 21 年 8 月 31 日)			
		契約額等 (千円)	契約額等 のうち 1 年超 (千円)	時価 (千円)	評価損益 (千円)	契約額等 (千円)	契約額等 のうち 1 年超 (千円)	時価 (千円)	評価損益 (千円)
市場取引以外の取引	金利スワップ取引 変動受取・固定支払	300,000	160,000	△1,463	△1,463	<u>160,000</u>	80,000	△1,583	△119

(省略)

(退職給付関係)

前連結会計年度 (自平成 19 年 9 月 1 日 至平成 20 年 8 月 31 日)

(省略)

当連結会計年度 (自平成 20 年 9 月 1 日 至平成 21 年 8 月 31 日)

1. 採用している退職給付制度の概要

(省略)

2. 退職給付費用に関する事項

確定拠出型退職給付制度に係る費用	30,348 千円
前払退職金制度に係る費用	<u>3,926 千円</u>

(セグメント情報)

a. 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度（自平成19年9月1日 至平成20年8月31日）

(省略)

当連結会計年度（自平成20年9月1日 至平成21年8月31日）

	半導体・液晶 関連事業 (千円)	研究機関・大 学関連事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益					
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,309,374	1,053,666	3,363,041	—	3,363,041
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	735	97,005	97,740	△97,740	—
計	2,310,110	1,150,671	3,460,781	△97,740	3,363,041
営業費用	2,649,501	1,113,926	3,763,428	75,022	3,838,451
営業利益又は営業損 失(△)	△339,391	36,744	△302,646	△172,763	△475,410
II 資産、減価償却費及 び資本的支出					
資産	3,858,931	849,910	4,708,841	△236,999	4,471,841
減価償却費	65,673	18,766	84,440	2,997	87,437
資本的支出	10,050	10,894	20,945	—	20,945

注1. (省略)

2. (省略)

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配布不能営業費用の主なものは、当社の総務・経理部門等管理部門に係る費用であり、178,265千円であります。

4. (省略)

5. (省略)

b. 所在地別セグメント情報

前連結会計年度（自平成19年9月1日 至平成20年8月31日）

(省略)

当連結会計年度（自平成20年9月1日 至平成21年8月31日）

	日本 (千円)	米国 (千円)	欧州 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業 損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対す る売上高	2,174,227	296,571	892,241	3,363,041	—	3,363,041
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	978,437	10,903	126,017	1,115,357	△1,115,357	—
計	3,152,664	307,474	1,018,258	4,478,398	△1,115,357	3,363,041
営業費用	3,395,518	353,004	1,036,908	4,785,431	△946,980	3,838,451
営業損失	△242,853	△45,529	△18,650	△307,033	△168,376	△475,410
II 資産	4,377,326	337,878	185,261	4,900,466	△428,624	4,471,841

注1. (省略)

2. (省略)

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配布不能営業費用の主なものは、当社の総務・経理部門等管理部門に係る費用であり、178,265千円であります。

4. (省略)

5. (省略)

(関連当事者情報)

前連結会計年度 (自平成 19 年 9 月 1 日 至平成 20 年 8 月 31 日)

(省略)

当連結会計年度 (自平成 20 年 9 月 1 日 至平成 21 年 8 月 31 日)

(追加情報)

当連結会計年度より、「関連当事者の開示に関する会計基準」(企業会計基準第 11 号 平成 18 年 10 月 17 日)及び「関連当事者の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 13 号 平成 18 年 10 月 17 日)を適用しております。

なお、これによる開示対象範囲の変更はありません。

連結財務諸表提出会社の役員及び主要株主(個人の場合に限る。)等

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(千円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
役員	崎谷文雄	—	—	当社取締役 ローツェ株式会社 代表取締役社長	被所有 直接 1.24	原材料の購入 役員の 兼務	原材料の購入 (注 2)	3,961	買掛金	124
役員 及び その 近親 者	藤井保子	—	—	当社役員の近親者	被所有 直接 0.16	土地の 賃借	土地の 賃借 (注 3)	6,015	未払金	—
	藤井和壽	—	—	当社役員の近親者	被所有 直接 2.90	土地の 賃借				
	藤井ひろ子	—	—	当社役員の近親者	被所有 直接 0.38	土地の 賃借				

(省略)

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自平成 19 年 9 月 1 日 至平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自平成 20 年 9 月 1 日 至平成 21 年 8 月 31 日)
1株当たり純資産額	304,699 円 05 銭	203,070 円 46 銭
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額(△) 潜在株式調整後 1株当たり当期純 利益金額	16,823 円 35 銭 (省略)	△88,016 円 28 銭 (省略)

(注) 1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額の算定上の基準は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自平成 19 年 9 月 1 日 至平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自平成 20 年 9 月 1 日 至平成 21 年 8 月 31 日)
損益計算書上の当期純利益又は 当期純損失(△)(千円)	144,421	△755,531
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は 当期純損失(△)(千円)	144,421	△755,531
期中平均株式数(株)	8,584	8,584

(重要な後発事象)

前連結会計年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)														
=====	<p>(準備金の減少及び剰余金の処分)</p> <p>当社は、平成 21 年 11 月 10 日開催の取締役会において、平成 21 年 11 月 27 日開催の定時株主総会にて準備金の減少及び剰余金の処分について付議することを決議し、同株主総会にて承認可決されました。なお、本件は純資産の部の勘定の組み替えであり、純資産額の変動ではなく、損益及び純資産に与える影響はありません。</p> <p>1. 準備金の額の減少</p> <p>今後の財務戦略上の柔軟性を確保するため、会社法第 448 条第 1 項の規定に基づき、資本準備金を減少し、その他資本剰余金に振り替えるとともに、利益準備金を取崩し、繰越利益剰余金に振り替えるものであります。</p> <p>①減少する準備金の項目とその額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">資本準備金</td> <td style="text-align: right;">162,707,835 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">利益準備金</td> <td style="text-align: right;">6,000,000 円</td> </tr> </table> <p>②増加する剰余金の項目とその額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">その他資本剰余金</td> <td style="text-align: right;">162,707,835 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">繰越利益剰余金</td> <td style="text-align: right;">6,000,000 円</td> </tr> </table> <p>③準備金の減少が効力を生ずる日</p> <p style="padding-left: 40px;">平成 21 年 11 月 27 日</p> <p>2. 剰余金の処分の件</p> <p>繰越利益剰余金の欠損補填のため、会社法第 452 条の規定に基づき、その他資本剰余金及び別途積立金を取り崩すものであります。</p> <p>①減少する剰余金の項目とその額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">その他資本剰余金</td> <td style="text-align: right;">162,707,835 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">別途積立金</td> <td style="text-align: right;">550,000,000 円</td> </tr> </table> <p>②増加する剰余金の項目とその額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">繰越利益剰余金</td> <td style="text-align: right;">712,707,835 円</td> </tr> </table> <p>③剰余金の処分が効力を生ずる日</p> <p style="padding-left: 40px;">平成 21 年 11 月 27 日</p>	資本準備金	162,707,835 円	利益準備金	6,000,000 円	その他資本剰余金	162,707,835 円	繰越利益剰余金	6,000,000 円	その他資本剰余金	162,707,835 円	別途積立金	550,000,000 円	繰越利益剰余金	712,707,835 円
資本準備金	162,707,835 円														
利益準備金	6,000,000 円														
その他資本剰余金	162,707,835 円														
繰越利益剰余金	6,000,000 円														
その他資本剰余金	162,707,835 円														
別途積立金	550,000,000 円														
繰越利益剰余金	712,707,835 円														

(2) 5. 個別財務諸表 (決算短信 44~63 ページ)

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 20 年 8 月 31 日)	当事業年度 (平成 21 年 8 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	437,244	996,709
受取手形	136,117	43,215
売掛金	987,048	259,688
製品	354,559	278,984
原材料	274,083	—
仕掛品	548,912	434,946
原材料及び貯蔵品	—	292,775
貯蔵品	2,363	—
前払費用	25,881	20,726
繰延税金資産	56,601	—
未収入金	135,304	34,764
関係会社短期貸付金	96,072	12,386
その他	1,507	1,260
流動資産合計	3,055,697	2,375,457
固定資産		
有形固定資産		
建物	599,649	599,649
減価償却累計額	△185,249	△215,331
建物 (純額)	414,399	384,317
構築物	17,663	13,503
減価償却累計額	△10,408	△9,198
構築物 (純額)	7,254	4,304
車両運搬具	2,666	3,391
減価償却累計額	△1,927	△2,407
車両運搬具 (純額)	738	983
工具、器具及び備品	562,178	520,943
減価償却累計額	△206,807	△229,053
工具、器具及び備品 (純額)	355,371	291,889
土地	65,926	65,926
有形固定資産合計	843,690	747,422
無形固定資産		
特許権	37,405	34,587
商標権	83	150
ソフトウェア	1,819	1,299
電話加入権	1,784	1,784
特許実施権	3,932	3,932
リース資産	—	4,378
無形固定資産合計	45,025	46,133

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 20 年 8 月 31 日)	当事業年度 (平成 21 年 8 月 31 日)
投資その他の資産		
投資有価証券	50,502	37,136
関係会社株式	465,375	465,375
関係会社長期貸付金	—	23,867
繰延税金資産	13,018	—
敷金	12,126	11,168
その他	20,433	19,549
投資その他の資産合計	561,455	557,096
固定資産合計	1,450,170	1,350,651
資産合計	4,505,867	3,726,109

(単位：千円)

	前事業年度 (平成 20 年 8 月 31 日)	当事業年度 (平成 21 年 8 月 31 日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	167,233	34,053
短期借入金	240,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	301,068	884,848
リース債務	—	1,010
未払金	53,251	<u>15,570</u>
未払費用	1,536	1,826
未払法人税等	—	<u>3,501</u>
その他	11,585	<u>12,403</u>
流動負債合計	<u>774,674</u>	<u>1,553,213</u>
固定負債		
長期借入金	1,216,187	431,339
リース債務	—	3,368
固定負債合計	<u>1,216,187</u>	<u>434,707</u>
負債合計	<u>1,990,861</u>	<u>1,987,920</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	835,598	835,598
資本剰余金		
資本準備金	1,070,868	1,070,868
資本剰余金合計	<u>1,070,868</u>	<u>1,070,868</u>
利益剰余金		
利益準備金	6,000	6,000
その他利益剰余金		
別途積立金	500,000	550,000
繰越利益剰余金	101,813	<u>△718,707</u>
利益剰余金合計	<u>607,813</u>	<u>△162,707</u>
自己株式	△384	△384
株主資本合計	<u>2,513,895</u>	<u>1,743,374</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,110	△5,185
評価・換算差額等合計	<u>1,110</u>	<u>△5,185</u>
純資産合計	<u>2,515,006</u>	<u>1,738,188</u>
負債純資産合計	<u>4,505,867</u>	<u>3,726,109</u>

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度	当事業年度
	(自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	(自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
売上高	4,362,533	2,099,734
売上原価		
製品期首たな卸高	421,740	354,559
当期製品製造原価	3,140,733	<u>1,659,285</u>
他勘定受入高	95,670	36,802
合計	3,658,144	<u>2,050,647</u>
他勘定振替高	13,460	6,319
製品期末たな卸高	354,559	278,984
製品売上原価	3,290,124	<u>1,765,343</u>
売上総利益	1,072,408	<u>334,390</u>
販売費及び一般管理費	1,013,430	<u>797,756</u>
営業利益又は営業損失(△)	58,978	<u>△463,365</u>
営業外収益		
受取利息	4,502	1,842
受取配当金	592	836
補助金収入	1,482	7,340
助成金収入	—	<u>17,410</u>
経営指導料	1,959	164
その他	1,909	<u>3,222</u>
営業外収益合計	10,445	30,816
営業外費用		
支払利息	31,848	36,532
社債利息	56	—
たな卸資産廃棄損	4,507	4,095
為替差損	47,883	152,631
デリバティブ評価損	1,463	119
その他	4,713	1,877
営業外費用合計	90,473	195,256
経常損失(△)	△21,049	<u>△627,805</u>
特別利益		
貸倒引当金戻入額	56,090	—
固定資産売却益	930	1,172
特別利益合計	57,020	1,172
特別損失		
前期損益修正損	2,242	—
固定資産売却損	—	6,590
固定資産除却損	330	2,377
賃貸借契約解約損	660	—
投資有価証券評価損	—	6,329
特別損失合計	3,232	15,297
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	32,738	<u>△641,931</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当事業年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
法人税、住民税及び事業税	2,846	2,906
過年度法人税等	—	27,854
法人税等調整額	25,036	70,360
法人税等合計	27,883	101,120
当期純利益又は当期純損失 (△)	4,855	△743,052

製造原価明細書

区分	注記 番号	第 24 期 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)		第 25 期 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費		2,065,065	63.8	857,323	55.3
II 労務費		251,290	7.8	264,804	17.1
III 経費	※ 2	921,509	28.4	<u>427,941</u>	27.6
当期総製造費用		3,237,865	100.0	<u>1,550,069</u>	100.0
期首仕掛品たな卸高		472,156		548,912	
合計		3,710,021		<u>2,098,981</u>	
期末仕掛品たな卸高		548,912		434,946	
他勘定振替高	※ 3	20,376		4,748	
当期製品製造原価		3,140,733		<u>1,659,285</u>	

(脚注)

項目	第 24 期 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	第 25 期 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
1. 原価計算の方法	(省略)	(省略)
※ 2. 経費の主な内容	(省略)	(省略)
※ 3. 他勘定振替高の内容	固定資産 (工具、器具 及び備品) 9,416 千円 製造経費 1,726 千円 販売費及び一 般管理費 8,433 千円 営業外費用 799 千円 計 <u>20,376 千円</u>	固定資産 (工具、器具 及び備品) 3,257 千円 製造経費 1,427 千円 販売費及び一 般管理費 62 千円 計 <u>4,748 千円</u>

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度	当事業年度
	(自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	(自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	835,598	835,598
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	835,598	835,598
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	1,070,868	1,070,868
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,070,868	1,070,868
資本剰余金合計		
前期末残高	1,070,868	1,070,868
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,070,868	1,070,868
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	6,000	6,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	6,000	6,000
その他利益剰余金		
別途積立金		
前期末残高	400,000	500,000
当期変動額		
別途積立金の積立	100,000	50,000
当期変動額合計	100,000	50,000
当期末残高	500,000	550,000
繰越利益剰余金		
前期末残高	251,961	101,813
当期変動額		
剰余金の配当	△54,942	△27,468
自己株式の消却	△61	—
当期純利益又は当期純損失(△)	4,855	△743,052
別途積立金の積立	△100,000	△50,000
当期変動額合計	△150,148	△820,521
当期末残高	101,813	△718,707

(単位：千円)

	前事業年度	当事業年度
	(自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	(自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
利益剰余金合計		
前期末残高	657,961	607,813
当期変動額		
剰余金の配当	△54,942	△27,468
自己株式の消却	△61	—
<u>当期純利益又は当期純損失(△)</u>	4,855	△743,052
<u>別途積立金の積立</u>	—	—
当期変動額合計	△50,148	△770,521
当期末残高	607,813	△162,707
自己株式		
前期末残高	△259	△384
当期変動額		
自己株式の消却	61	—
自己株式の取得	△187	—
当期変動額合計	△125	—
当期末残高	△384	△384
株主資本合計		
前期末残高	2,564,169	2,513,895
当期変動額		
剰余金の配当	△54,942	△27,468
自己株式の消却	—	—
自己株式の取得	△187	—
<u>当期純利益又は当期純損失(△)</u>	4,855	△743,052
当期変動額合計	△50,274	△770,521
当期末残高	2,513,895	1,743,374
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	2,162	1,110
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,051	△6,296
当期変動額合計	△1,051	△6,296
当期末残高	1,110	△5,185
評価・換算差額等合計		
前期末残高	2,162	1,110
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,051	△6,296
当期変動額合計	△1,051	△6,296
当期末残高	1,110	△5,185

(単位：千円)

	前事業年度	当事業年度
	(自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	(自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
純資産合計		
前期末残高	2,566,332	2,515,006
当期変動額		
剰余金の配当	△54,942	△27,468
自己株式の消却	—	—
自己株式の取得	△187	—
<u>当期純利益又は当期純損失 (△)</u>	4,855	<u>△743,052</u>
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△1,051	△6,296
<u>当期変動額合計</u>	<u>△51,325</u>	<u>△776,817</u>
当期末残高	2,515,006	<u>1,738,188</u>

重要な会計方針

項目	第 24 期 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	第 25 期 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
(省略)		
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	時価法	同左
3. たな卸資産の評価基準及び評価方法	<p>製品</p> <p>ケーブル類以外の製品 個別法による原価法</p> <p>ケーブル類 月次総平均法による原価法</p> <p>仕掛品 個別法による原価法</p> <p>原材料 月次総平均法による原価法</p> <p>貯蔵品 最終仕入原価法による原価法</p>	<p>製品</p> <p>ケーブル類以外の製品 個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）</p> <p>ケーブル類 月次総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）</p> <p>仕掛品 個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）</p> <p>原材料 月次総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）</p> <p>貯蔵品 最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法） (会計方針の変更) (省略)</p>
4. 固定資産の減価償却の方法	<p>イ 有形固定資産</p> <p>(省略)</p> <p>建物 20～33 年</p> <p>工具、器具及び備品 5～8 年</p> <p>(省略)</p> <p>(追加情報)</p> <p>(省略)</p> <p>ロ 無形固定資産</p> <p>自社利用ソフトウェアについては、社内における利用可能期間（主として5年）に基づく定額法によっております。</p>	<p>イ 有形固定資産（リース資産を除く）</p> <p>同左</p> <p>ロ (省略)</p>
(省略)		

会計処理方法の変更

<p>前事業年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)</p>	<p>当事業年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)</p>
	<p>(リース取引に関する会計基準)</p> <p>当事業年度より、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第 13 号(平成 5 年 6 月 17 日(企業会計審議会第一部会)、平成 19 年 3 月 30 日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 16 号(平成 6 年 1 月 18 日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成 19 年 3 月 30 日改正))を適用し、<u>通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</u></p> <p>なお、リース取引開始日がリース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。</p> <p>これによる損益に与える影響は軽微であります。</p>

表示方法の変更

<p>前事業年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)</p>	<p>当事業年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)</p>
<p>(損益計算書)</p> <p>前期まで、損益計算書の営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「関係会社経営管理料収入」は、当事業年度において営業外収益の総額の 100 分の 10 を超えたため区分掲記しました。</p> <p>なお、前期における「関係会社経営管理料収入」の金額は 2,149 千円であります。</p>	<p>(貸借対照表)</p> <p><u>財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成 20 年 8 月 7 日内閣府令第 50 号)が適用となることに伴い、前事業年度において、「材料」「貯蔵品」として掲記されたものは、当事業年度より、「原材料及び貯蔵品」として掲記しております。</u></p> <p><u>なお、当事業年度に含まれる「材料」「貯蔵品」は、それぞれ 290,708 千円、2,066 千円であります。</u></p>

注記事項

(貸借対照表関係)

第 24 期 (平成 20 年 8 月 31 日)	第 25 期 (平成 21 年 8 月 31 日)																																				
<p>※ 1. 担保に供している資産及びこれらに対応する債務は、次のとおりであります。</p> <p>(1) 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">建物</td> <td style="text-align: right;">339,850 千円</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td style="text-align: right;">2,377 千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">65,926 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">408,154 千円</td> </tr> </table> <p>(2) 上記に対応する債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">1年内返済予定の長期借入金</td> <td style="text-align: right;">38,540 千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">182,000 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">220,540 千円</td> </tr> </table>	建物	339,850 千円	構築物	2,377 千円	土地	65,926 千円	計	408,154 千円	1年内返済予定の長期借入金	38,540 千円	長期借入金	182,000 千円	計	220,540 千円	<p>※ 1. 担保に供している資産及びこれらに対応する債務は、次のとおりであります。</p> <p>(1) 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">建物</td> <td style="text-align: right;">315,771 千円</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td style="text-align: right;">2,115 千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">65,926 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">383,813 千円</td> </tr> </table> <p>(2) 上記に対応する債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">短期借入金</td> <td style="text-align: right;">9,980 千円</td> </tr> <tr> <td>1年内返済予定の長期借入金</td> <td style="text-align: right;">91,972 千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">90,028 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">191,980 千円</td> </tr> </table> <p>※ 2. (省略)</p> <p>※ 3. (省略)</p> <p>4. 運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行 5 行と当座貸越契約を締結しております。当該契約に基づく当事業年度末の借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">当座貸越極度額</td> <td style="text-align: right;">1,500,000 千円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td style="text-align: right;">600,000 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">差引額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">900,000 千円</td> </tr> </table> <p>5. (省略)</p>	建物	315,771 千円	構築物	2,115 千円	土地	65,926 千円	計	383,813 千円	短期借入金	9,980 千円	1年内返済予定の長期借入金	91,972 千円	長期借入金	90,028 千円	計	191,980 千円	当座貸越極度額	1,500,000 千円	借入実行残高	600,000 千円	差引額	900,000 千円
建物	339,850 千円																																				
構築物	2,377 千円																																				
土地	65,926 千円																																				
計	408,154 千円																																				
1年内返済予定の長期借入金	38,540 千円																																				
長期借入金	182,000 千円																																				
計	220,540 千円																																				
建物	315,771 千円																																				
構築物	2,115 千円																																				
土地	65,926 千円																																				
計	383,813 千円																																				
短期借入金	9,980 千円																																				
1年内返済予定の長期借入金	91,972 千円																																				
長期借入金	90,028 千円																																				
計	191,980 千円																																				
当座貸越極度額	1,500,000 千円																																				
借入実行残高	600,000 千円																																				
差引額	900,000 千円																																				

(リース取引関係)

第 24 期 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)				第 25 期 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)																																
<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額 相当額 (千円)</th> <th>減価償却 累計額相 当額 (千円)</th> <th>期末残高 相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具、器具及び備品</td> <td>111,734</td> <td>78,968</td> <td>32,765</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td>73,410</td> <td>52,073</td> <td>21,337</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>185,145</td> <td>131,042</td> <td>54,102</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) (省略)</p> <p>(3) (省略)</p> <p>(4) (省略)</p> <p>(5) (省略)</p> <p>(減損損失について)</p> <p>(省略)</p>		取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額相 当額 (千円)	期末残高 相当額 (千円)	工具、器具及び備品	111,734	78,968	32,765	ソフトウェア	73,410	52,073	21,337	合計	185,145	131,042	54,102				<p>1. <u>ファイナンス・リース取引 (借主側)</u></p> <p><u>所有権移転外ファイナンス・リース取引</u></p> <p><u>①リース資産の内容</u></p> <p><u>無形固定資産</u></p> <p><u>ソフトウェアであります。</u></p> <p><u>②リース資産の減価償却の方法</u></p> <p><u>重要な会計方針「4. 固定資産の減価償却の方法」に記載のとおりであります。</u></p> <p><u>なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が、平成 20 年 8 月 31 日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっており、その内容は次のとおりであります。</u></p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額 相当額 (千円)</th> <th>減価償却 累計額相 当額 (千円)</th> <th>期末残高 相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具、器具及び備品</td> <td>66,034</td> <td>49,461</td> <td>16,572</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td>42,497</td> <td>32,247</td> <td>10,249</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>108,531</td> <td>81,709</td> <td>26,822</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) (省略)</p> <p>(3) (省略)</p> <p>(4) (省略)</p> <p>(5) (省略)</p> <p>(減損損失について)</p> <p>(省略)</p>		取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額相 当額 (千円)	期末残高 相当額 (千円)	工具、器具及び備品	66,034	49,461	16,572	ソフトウェア	42,497	32,247	10,249	合計	108,531	81,709	26,822
	取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額相 当額 (千円)	期末残高 相当額 (千円)																																	
工具、器具及び備品	111,734	78,968	32,765																																	
ソフトウェア	73,410	52,073	21,337																																	
合計	185,145	131,042	54,102																																	
	取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額相 当額 (千円)	期末残高 相当額 (千円)																																	
工具、器具及び備品	66,034	49,461	16,572																																	
ソフトウェア	42,497	32,247	10,249																																	
合計	108,531	81,709	26,822																																	

(1株当たり情報)

項目	第 24 期 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	第 25 期 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
1株当たり純資産額	292,987 円 70 銭	202,491 円 73 銭
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額 (△) 潜在株式調整後 1株当たり当期純 利益金額	565 円 57 銭 (省略)	△86,562 円 49 銭 (省略)

(注) 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基準は、以下のとおりであります。

	第 24 期 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	第 25 期 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)
損益計算書上の当期純利益又は 当期純損失 (△) (千円)	4,855	△743,052
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は 当期純損失 (△) (千円)	4,855	△743,052
期中平均株式数 (株)	8,584	8,584

(重要な後発事象)

前事業年度 (自 平成 19 年 9 月 1 日 至 平成 20 年 8 月 31 日)	当事業年度 (自 平成 20 年 9 月 1 日 至 平成 21 年 8 月 31 日)														
=====	<p>(準備金の減少及び剰余金の処分)</p> <p>当社は、平成 21 年 11 月 10 日開催の取締役会において、平成 21 年 11 月 27 日開催の定時株主総会にて準備金の減少及び剰余金の処分について付議することを決議し、同株主総会にて承認可決されました。なお、本件は純資産の部の勘定の組み替えであり、純資産額の変動ではなく、損益及び純資産に与える影響はありません。</p> <p>1. 準備金の額の減少</p> <p>今後の財務戦略上の柔軟性を確保するため、会社法第 448 条第 1 項の規定に基づき、資本準備金を減少し、その他資本剰余金に振り替えるとともに、利益準備金を取崩し、繰越利益剰余金に振り替えるものであります。</p> <p>①減少する準備金の項目とその額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">資本準備金</td> <td style="text-align: right;">162,707,835 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">利益準備金</td> <td style="text-align: right;">6,000,000 円</td> </tr> </table> <p>②増加する剰余金の項目とその額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">その他資本剰余金</td> <td style="text-align: right;">162,707,835 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">繰越利益剰余金</td> <td style="text-align: right;">6,000,000 円</td> </tr> </table> <p>③準備金の減少が効力を生ずる日</p> <p style="padding-left: 40px;">平成 21 年 11 月 27 日</p> <p>2. 剰余金の処分の件</p> <p>繰越利益剰余金の欠損補填のため、会社法第 452 条の規定に基づき、その他資本剰余金及び別途積立金を取り崩すものであります。</p> <p>①減少する剰余金の項目とその額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">その他資本剰余金</td> <td style="text-align: right;">162,707,835 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">別途積立金</td> <td style="text-align: right;">550,000,000 円</td> </tr> </table> <p>②増加する剰余金の項目とその額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">繰越利益剰余金</td> <td style="text-align: right;">712,707,835 円</td> </tr> </table> <p>③剰余金の処分が効力を生ずる日</p> <p style="padding-left: 40px;">平成 21 年 11 月 27 日</p>	資本準備金	162,707,835 円	利益準備金	6,000,000 円	その他資本剰余金	162,707,835 円	繰越利益剰余金	6,000,000 円	その他資本剰余金	162,707,835 円	別途積立金	550,000,000 円	繰越利益剰余金	712,707,835 円
資本準備金	162,707,835 円														
利益準備金	6,000,000 円														
その他資本剰余金	162,707,835 円														
繰越利益剰余金	6,000,000 円														
その他資本剰余金	162,707,835 円														
別途積立金	550,000,000 円														
繰越利益剰余金	712,707,835 円														

以 上

平成21年8月期 決算短信

平成22年1月18日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アドテック プラズマ テクノロジー
コード番号 6668 URL <http://www.adtec-rf.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤井 修逸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務・経理部長

(氏名) 中山 浩之

TEL 084-945-1359

定時株主総会開催予定日 平成21年11月27日

有価証券報告書提出予定日 平成21年11月30日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 21年8月期の連結業績(平成20年9月1日～平成21年8月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年8月期	3,363	△48.8	△475	—	△641	—	△755	—
20年8月期	6,562	9.3	261	37.3	173	51.1	144	5.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
21年8月期	△88,016.28	—	△34.7	△13.0	△14.1
20年8月期	16,823.35	—	5.6	3.0	4.0

(参考) 持分法投資損益 21年8月期 一百万円 20年8月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年8月期	4,471	1,813	39.0	203,070.46
20年8月期	5,391	2,677	48.5	304,699.05

(参考) 自己資本 21年8月期 1,743百万円 20年8月期 2,615百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年8月期	338	△29	83	1,370
20年8月期	183	81	△420	1,090

2. 配当の状況

	1株当たり配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
20年8月期	—	3,200.00	—	3,200.00	6,400.00	54	38.0	2.1
21年8月期	—	—	—	—	—	—	—	—
22年8月期 (予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

3. 22年8月期の連結業績予想(平成21年9月1日～平成22年8月31日)

(％表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	1,767	△19.0	△159	—	△178	—	△188	—	△21,913.68
通期	3,790	12.7	△233	—	△294	—	△325	—	△37,882.34

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年8月期 8,586株 20年8月期 8,586株

② 期末自己株式数 21年8月期 2株 20年8月期 2株

(参考)個別業績の概要

1. 21年8月期の個別業績(平成20年9月1日～平成21年8月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年8月期	2,099	△51.9	△463	—	△627	—	△743	—
20年8月期	4,362	3.3	58	△82.8	△21	—	4	△98.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
21年8月期	△86,562.49	—
20年8月期	565.57	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年8月期	3,726	1,738	46.6	202,491.73
20年8月期	4,505	2,515	55.8	292,987.70

(参考) 自己資本 21年8月期 1,738百万円 20年8月期 2,515百万円

2. 22年8月期の個別業績予想(平成21年9月1日～平成22年8月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	1,039	△33.0	△167	—	△179	—	△181	—	△21,149.23
通期	2,110	0.5	△283	—	△332	—	△336	—	△39,161.81

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不安定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は、5ページの『1. 経営成績(1)経営成績に関する分析』をご覧ください。